

荒川水系
新河岸川ブロック河川整備計画（附図）

（県管理区間）

平成18年2月

埼玉県

目 次

新河岸川	附図-1
白子川.....	附図-5
越戸川.....	附図-9
黒目川.....	附図-13
柳瀬川.....	附図-17
東川	附図-21
九十川.....	附図-25
不老川.....	附図-29
びん沼川.....	附図-33

新河岸川

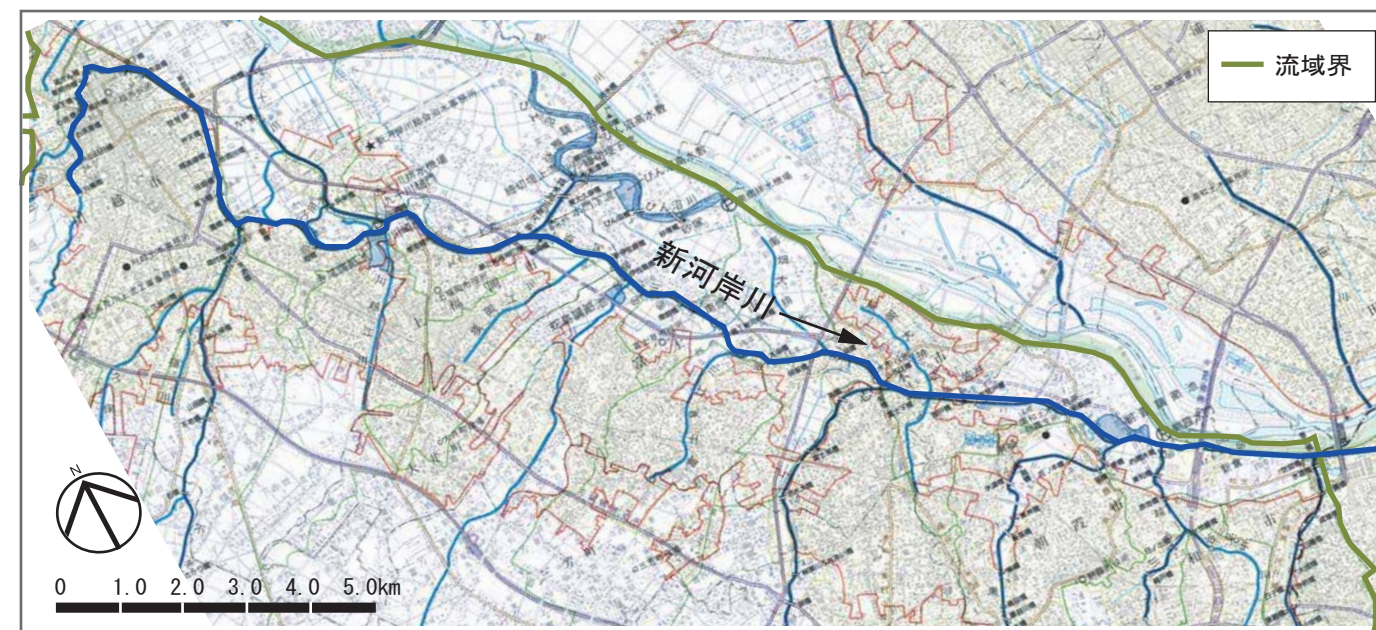
Shingashi river

流域および河川の概要

- 新河岸川は、埼玉県南部と東京都の北多摩地区、西北部の一部を流域に持つ流域面積389.91km²、流路延長34.60kmの一級河川である。
- 新河岸川はその源を埼玉県川越市の西部に発し、武蔵野台地と呼ばれる段丘面を流れる支川をあわせ、台地の裾の低平地を荒川とほぼ平行に南東に流下し、東京都北区岩淵地先で隅田川と合流している。
- 河川改修は昭和43年に開始され、昭和54年の総合治水対策特定河川事業、昭和57年と平成10年の河川激甚災害対策特別緊急事業により、朝霞水門(11.90km)から不老川合流点(28.10km)間が河床掘削や橋梁未整備箇所の築堤を残し、概成している。
- 新河岸川の沿川には、社寺林や屋敷林などの平地林と斜面林が点在している。こうした斜面林や平地林は、河川景観に潤いを与えている。
- 新河岸川では、河川沿いの平地林の保全に配慮した河川改修を行っている。



流域図



河川整備の概要

- 新河岸川では、記憶に新しいところで平成10年8月の洪水の際に、流下能不足と内水による浸水被害が発生した。また、特に下流域では都市化の進展等により、浸水の恐れのある区域への人口、資産が集中しているため、一旦浸水した場合の被害は甚大なものになる。このため、改修が残っている以下の区間の河道の拡幅、河床掘削、築堤を行う。
 - ・ 県管理区間下流端 (9.3km) ~ 内間木橋 (11.9km)
 - ・ 武蔵野線上流左岸 (13.9km~14.3km)
 - ・ 宮戸橋上流 (15.75km) ~ 木染橋付近 (18.6km)
 - ・ 砂川堀合流点付近 (21.04 km~21.10 km)
 - ・ 福岡橋上流付近 (22.58 km~22.60 km)
 - ・ 川崎橋 (25.2 km) 架け替え
 - ・ 旭橋 (26.8 km) 架け替え
 - ・ 不老川合流点 (28.2km) ~ 県管理区間上流端 (34.6km)

整備にあたっての配慮事項

- 周辺環境との調和、動植物の生息・生育環境に配慮し、多自然型護岸など、人や自然にやさしい水辺づくりに努める。

河川沿いの状況



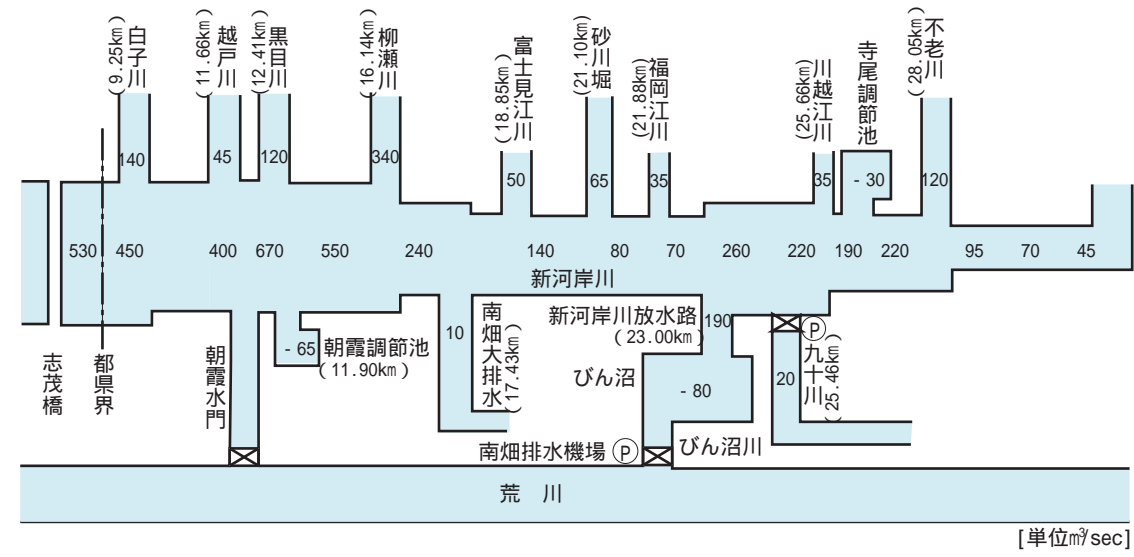
写真①26.0 km付近
台地の縁には斜面林があり、沿川には住宅と水田が混在している。



写真②10.0km付近
河川改修により荒川と平行に真っ直ぐに流れる川になった。沿川には農地の中に工場が点在している。

Shingashi river

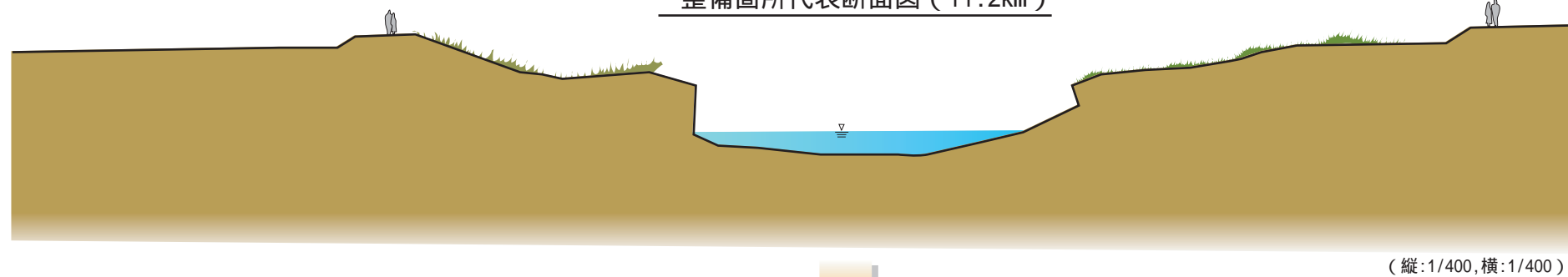
流量配分図



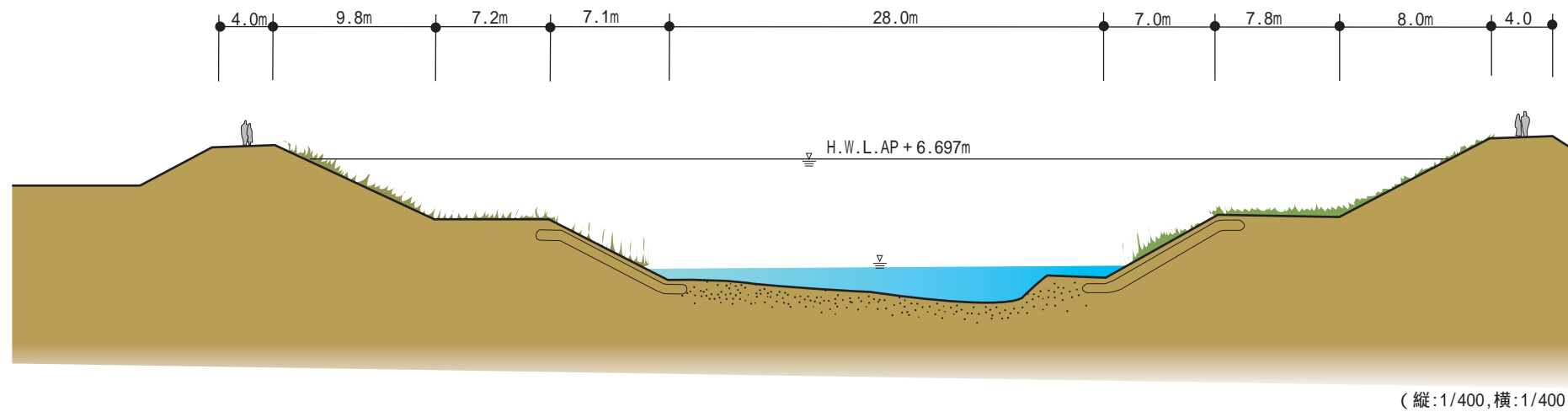
整備イメージ図

整備箇所代表断面図 (11.2km)

現況

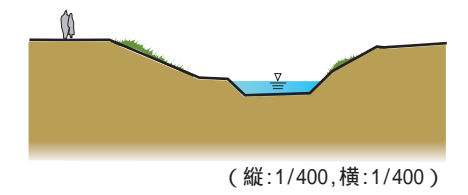


計画

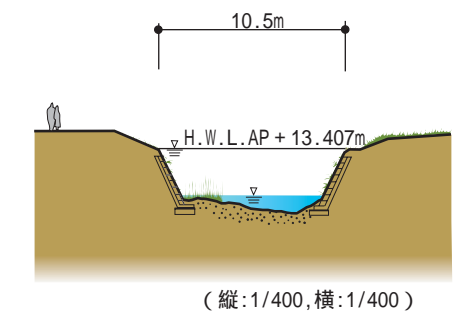


整備箇所代表断面図 (32.0km)

現況



計画



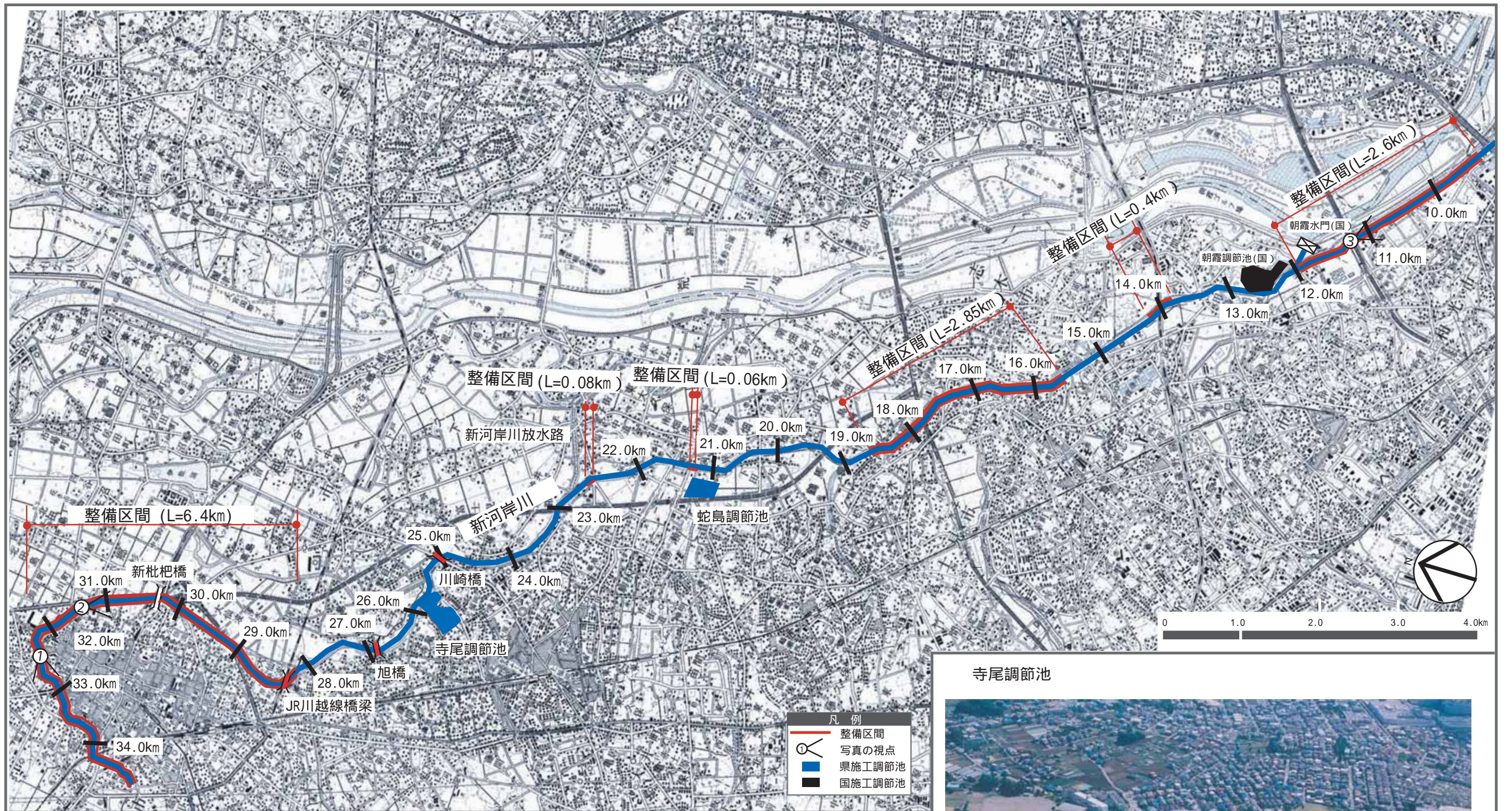


写真 32km付近



写真 31km付近



写真 11.2km付近

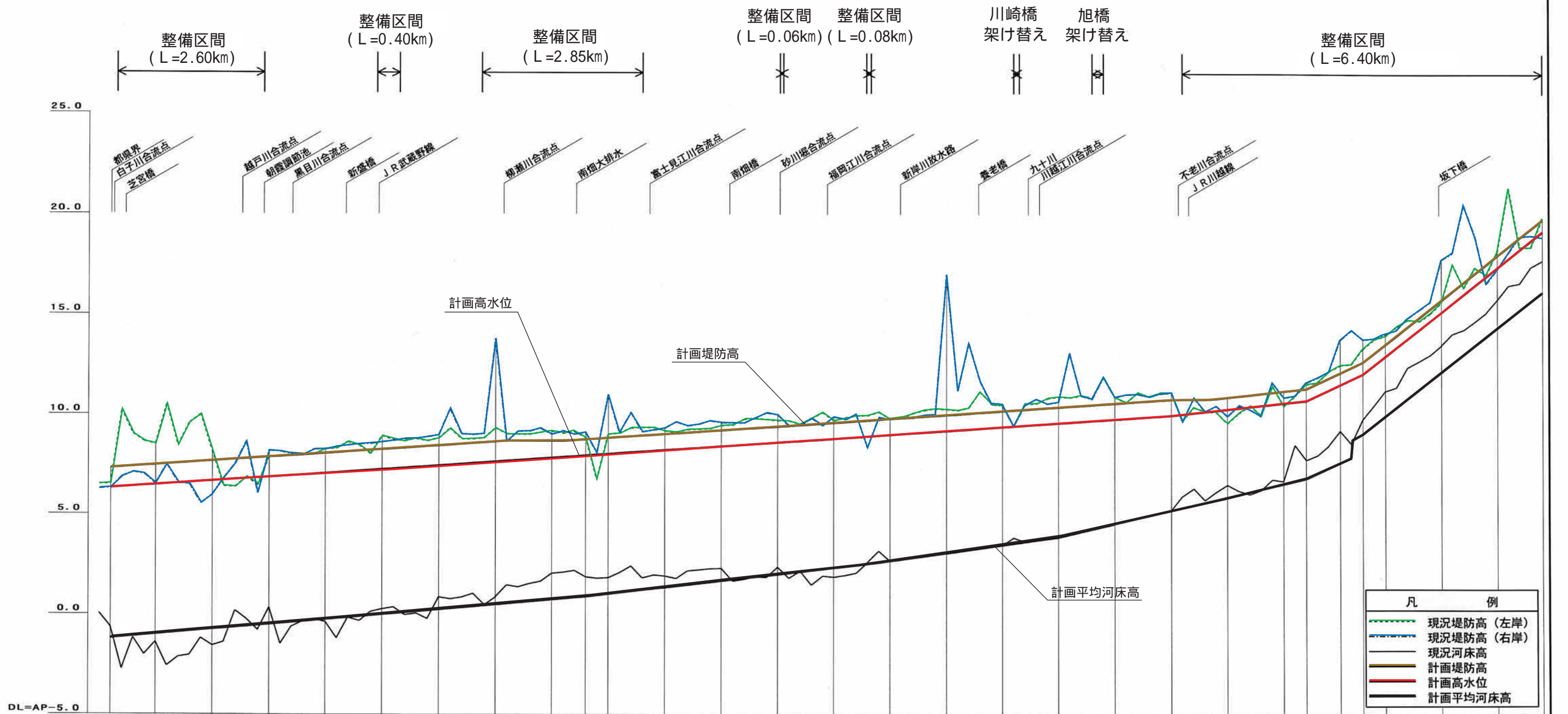


寺尾調節池



新河岸川整備平面図 S = 1/50,000

新河岸川縦断図



追加距離	1/5100																	1/3200			1/750		1/450											
	9.200k	10.000k	11.000k	12.000k	13.000k	14.000k	15.000k	16.000k	17.000k	17.600k	18.000k	19.000k	20.000k	21.000k	22.000k	23.000k	24.000k	25.000k	26.000k	27.000k	28.000k	29.000k	30.000k	30.400k	31.000k	31.400k	31.800k	32.800k	33.800k	34.600k				
水面勾配																																		
河床勾配	1/4000																	1/3000			1/2500		1/1500		1/750		1/450							
堤防高	7.30	7.46	7.66	7.85	8.05	8.25	8.44	8.64	8.88	8.75	8.83	9.03	9.22	9.42	9.61	9.81	10.01	10.20	10.40	10.59	10.79	10.90	11.22	11.34	12.14	12.67	13.56	15.78	18.01	19.78				
高水位	6.30	6.46	6.66	6.85	7.05	7.25	7.44	7.64	7.83	7.95	8.03	8.23	8.42	8.62	8.81	9.01	9.21	9.40	9.60	9.79	9.99	10.30	10.61	10.74	11.54	12.07	12.96	15.18	17.41	19.18				
河床高	-1.20	-1.00	-0.75	-0.50	-0.25	0.00	0.25	0.50	0.75	0.90	1.03	1.37	1.70	2.03	2.37	2.71	3.11	3.51	3.91	4.57	5.24	5.91	6.57	6.84	7.64	9.07	9.96	12.18	14.41	16.18				

流域および河川の概要

- 白子川は、西東京市西方にその源を発し、練馬区を北東に流れ、芝屋橋付近から埼玉県境に沿って新河岸川に合流する流域面積25.00km² 流路延長10.00kmの一級河川である。
- 白子川の沿川は湧水が豊富で、これを利用した鉄鋼業、化学工業、パルプ紙・紙加工品製造業が盛えたが、昭和40年代以降は地下水揚水規制等も影響し衰退傾向にある。
- 白子川沿川のほとんどが密集市街地になっており、早急な改修が望まれている。



流域図



河川整備の概要

- 白子川では以下の区間で整備目標流量を安全に流下させるため、河道の拡幅によって河積を拡大するとともに調節池を設置し、浸水被害の軽減を図る。
 - ・東埼橋 (2.65km) ~ 芝屋橋 (4.11km)
 - ・向山調節池

整備にあたっての配慮事項

- 河道改修と併せて、周辺環境との調和に配慮し、管理用通路を散策できるようにするなど、都市部の貴重な河川空間の有効利用を図る。
- 既存の河畔林による良好な景観を極力保全するように努める。

河川沿いの状況



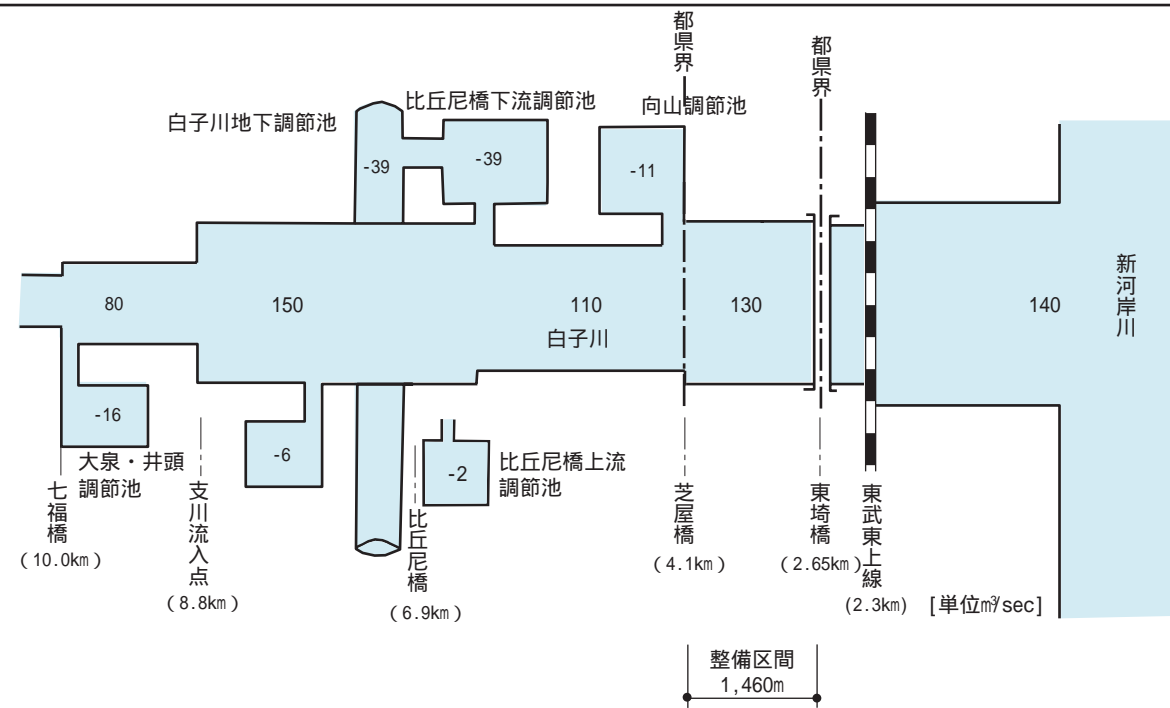
写真① 0.0km付近
沿川には住宅、浄水場、工場が多く立地している。



写真② 2.0km付近
沿川には住宅が密集している。

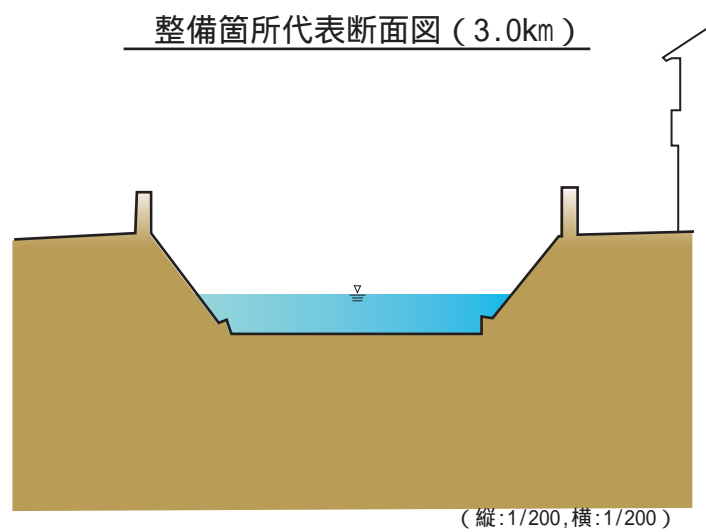
Shirako river

流量配分図

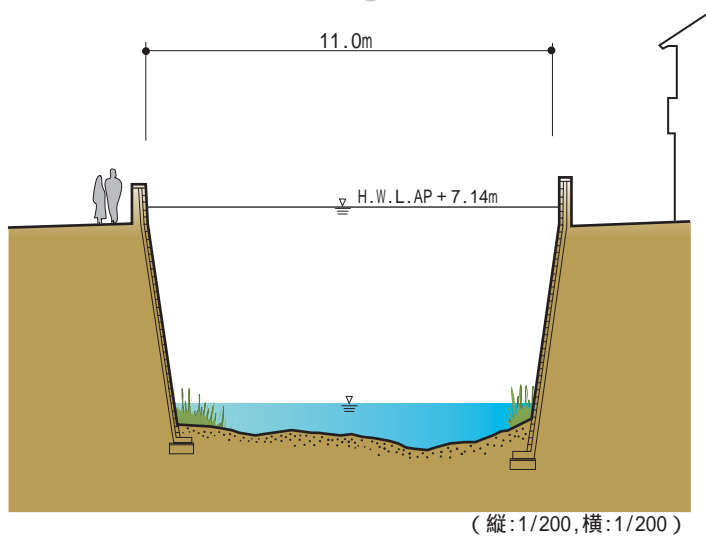


整備イメージ図

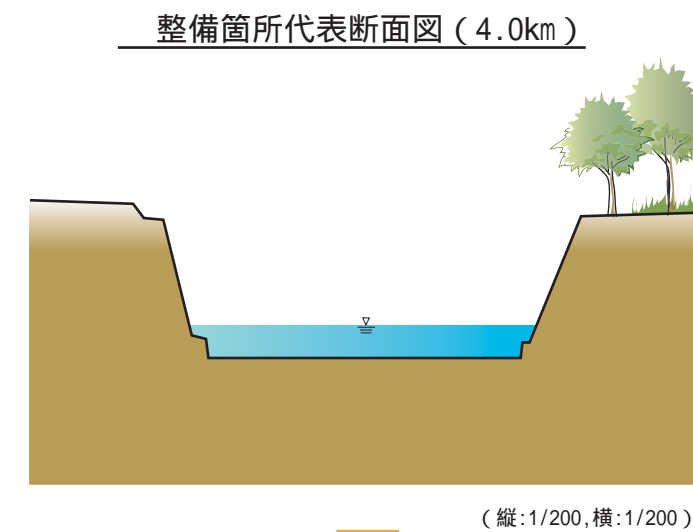
現況



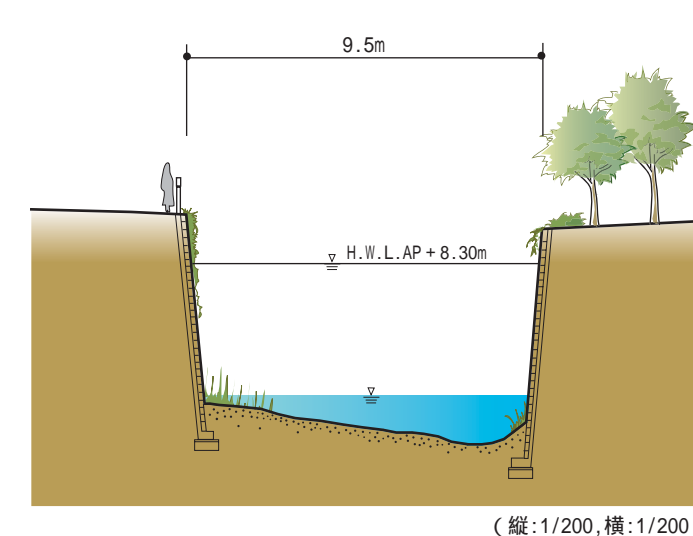
計画



現況



計画



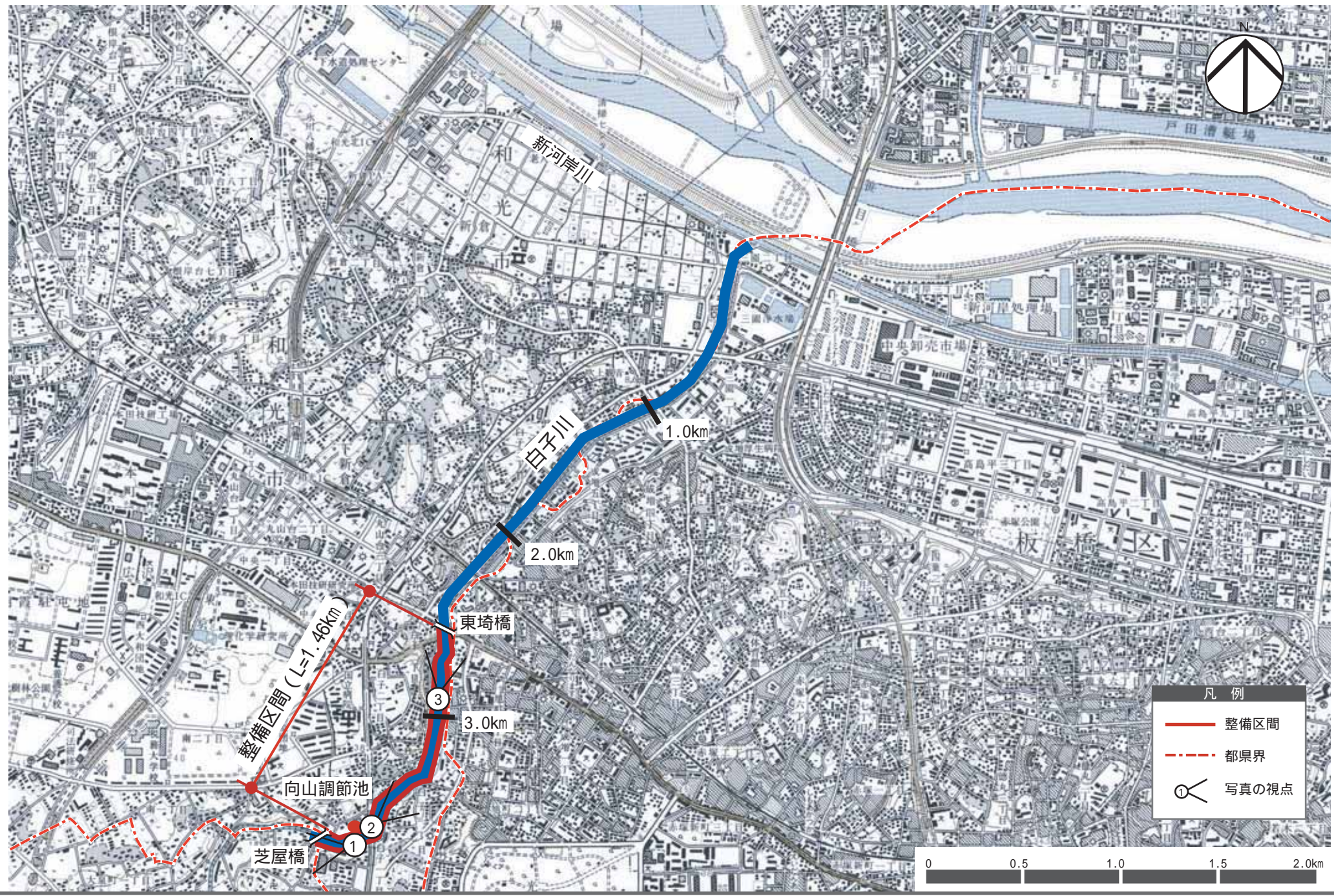


写真 4.0km付近



写真 4.0km付近

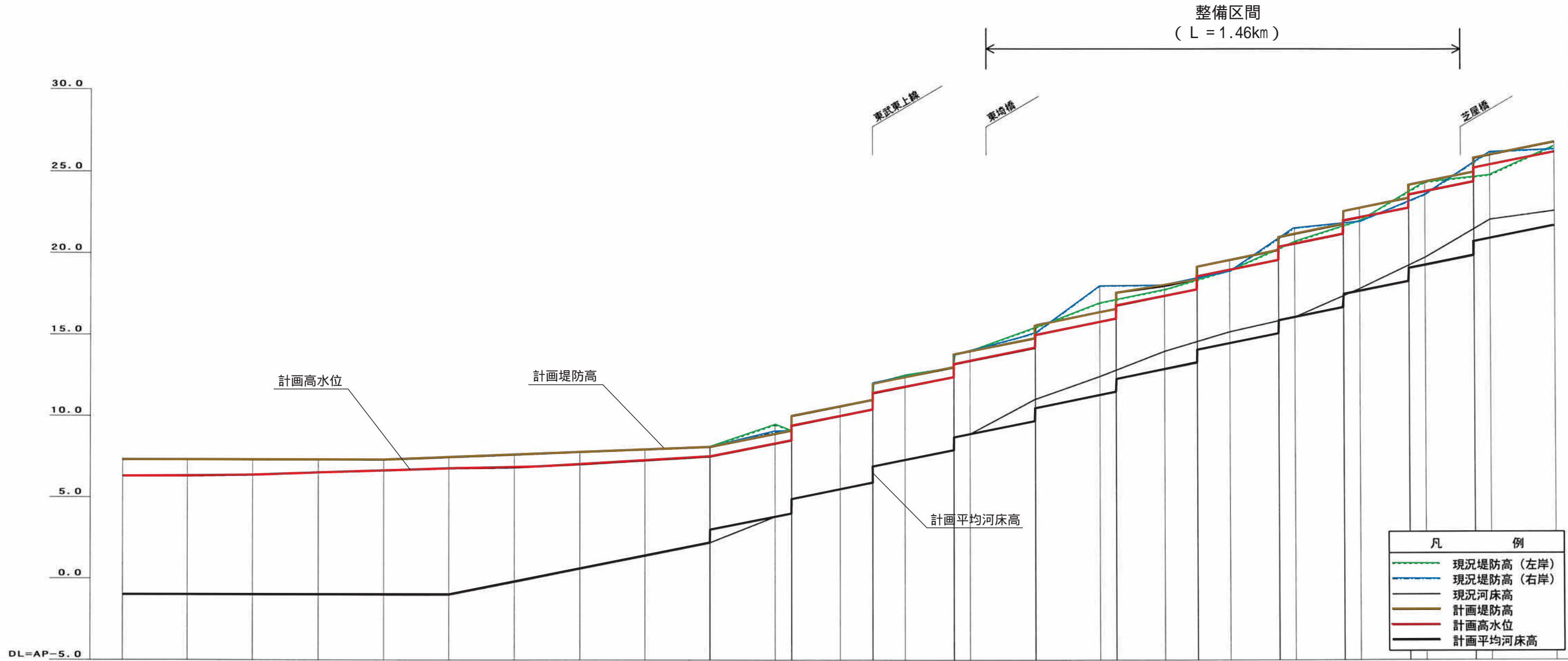


写真 3.0km付近



白子川整備平面図 S = 1/25,000

白子川縦断図



DL=AP-5.0

凡 例	
—	現況堤防高 (左岸)
—	現況堤防高 (右岸)
—	現況河床高
—	計画堤防高
—	計画高水位
—	計画平均河床高

追加距離	計 画				
	河床高	高水位	堤防高	河床勾配	水面勾配
0.000k	-1.00	6.30	7.30	LEVEL	LEVEL
0.200k	-1.00	6.30	7.30	LEVEL	1/1250
0.400k	-1.00	6.36	7.30		
0.600k	-1.00	6.51	7.30	LEVEL	1/250
0.800k	-1.00	6.64	7.30		
1.000k	-1.00	6.77	7.46	LEVEL	1/250
1.200k	-0.20	6.83	7.62		
1.400k	0.60	7.02	7.78	LEVEL	1/250
1.600k	1.40	7.26	7.94		
1.800k	2.20	7.50	8.10	LEVEL	1/250
1.801k	3.00	7.50	8.10		
2.000k	3.80	8.30	8.90	LEVEL	1/250
2.050k	4.00	8.50	9.10		
2.051k	4.90	9.40	10.00	LEVEL	1/250
2.200k	5.50	10.00	10.60		
2.300k	5.90	10.40	11.00	LEVEL	1/250
2.301k	6.90	11.40	12.00		
2.400k	7.30	11.80	12.40	LEVEL	1/250
2.550k	7.90	12.40	13.00		
2.551k	8.70	13.20	13.80	LEVEL	1/250
2.600k	8.90	13.40	14.00		
2.800k	9.70	14.20	14.80	LEVEL	1/250
2.801k	10.50	15.00	15.60		
3.000k	11.30	15.80	16.40	LEVEL	1/250
3.050k	11.50	16.00	16.60		
3.051k	12.30	16.80	17.60	LEVEL	1/250
3.200k	12.90	17.40	18.00		
3.300k	13.30	17.80	18.40	LEVEL	1/250
3.301k	14.10	18.60	19.20		
3.400k	14.50	19.00	19.60	LEVEL	1/250
3.550k	15.10	19.60	20.20		
3.551k	16.10	20.60	21.20	LEVEL	1/250
3.600k	16.70	21.20	21.80		
3.750k	18.30	22.80	23.40	LEVEL	1/250
3.851k	19.10	23.60	24.20		
4.000k	19.30	23.80	24.40	LEVEL	1/250
4.150k	19.90	24.40	25.00		
4.200k	20.75	25.25	25.85	LEVEL	1/250
4.400k	21.75	26.25	26.85		

流域および河川の概要

- 越戸川は、陸上自衛隊朝霞駐屯地に源を発し、埼玉県和光市と朝霞市のほぼ市界を流下し、途中谷中川と合流して新河岸川に合流する。
- 越戸川は流域面積7.85km²、流路延長3.63kmの一級河川である。
- 越戸川沿いには親水緑道が整備されている箇所があり、散歩などに利用されている。
- 越戸川の上流部では、護岸の緑化に配慮した整備が行われている。



流域図



河川整備の概要

- 越戸川では、以下の区間で河道の拡幅によって河積を拡大し、浸水被害の軽減を図る。
 - ・県管理区間下流端（0.0km）～未改修区間上流端（1.16km）

整備にあたっての配慮事項

- 河道改修と併せて、周辺環境との調和に配慮し、散策できる管理用通路やスロープを整備するなど、都市部の貴重な河川空間の有効活用を図る。

河川沿いの状況

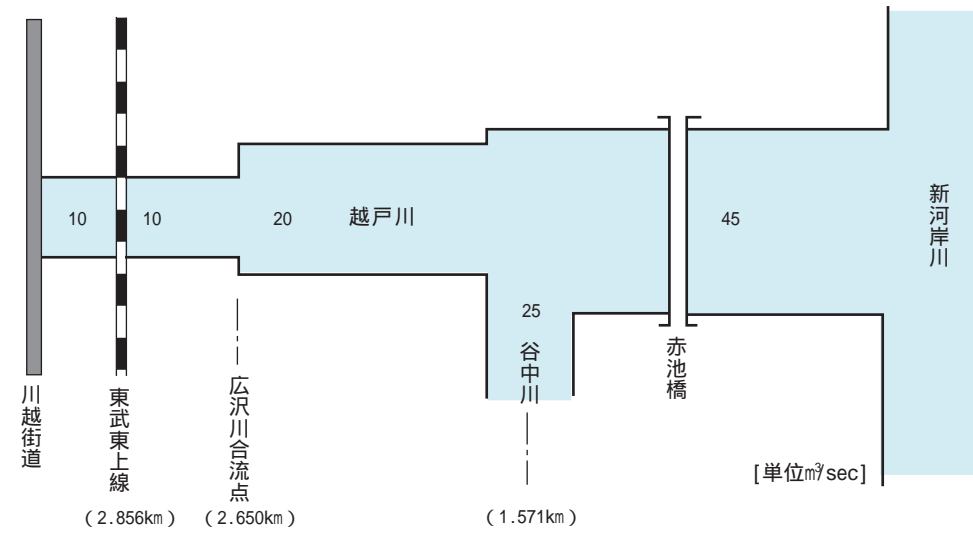


写真① 1.0km付近
市街化が進んではいるものの、沿川には畑が残っている。



写真② 2.5km付近
市街化が進み、沿川には住宅が密集している。

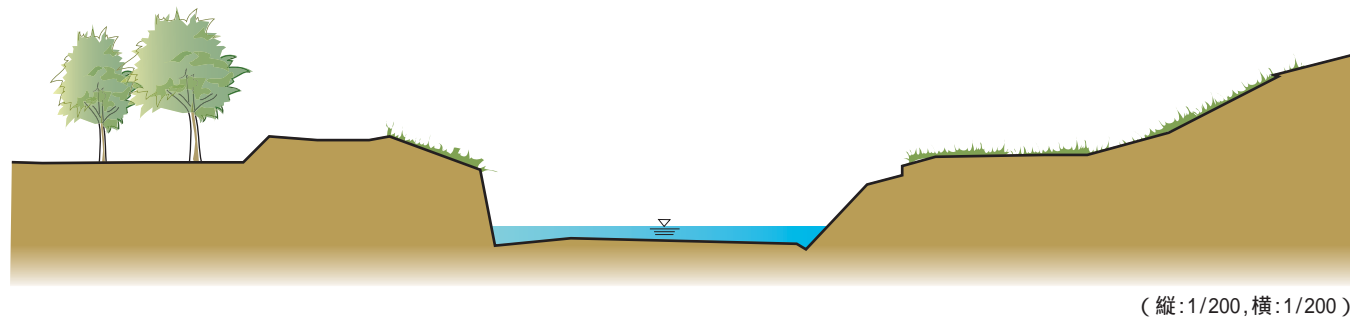
流量配分図



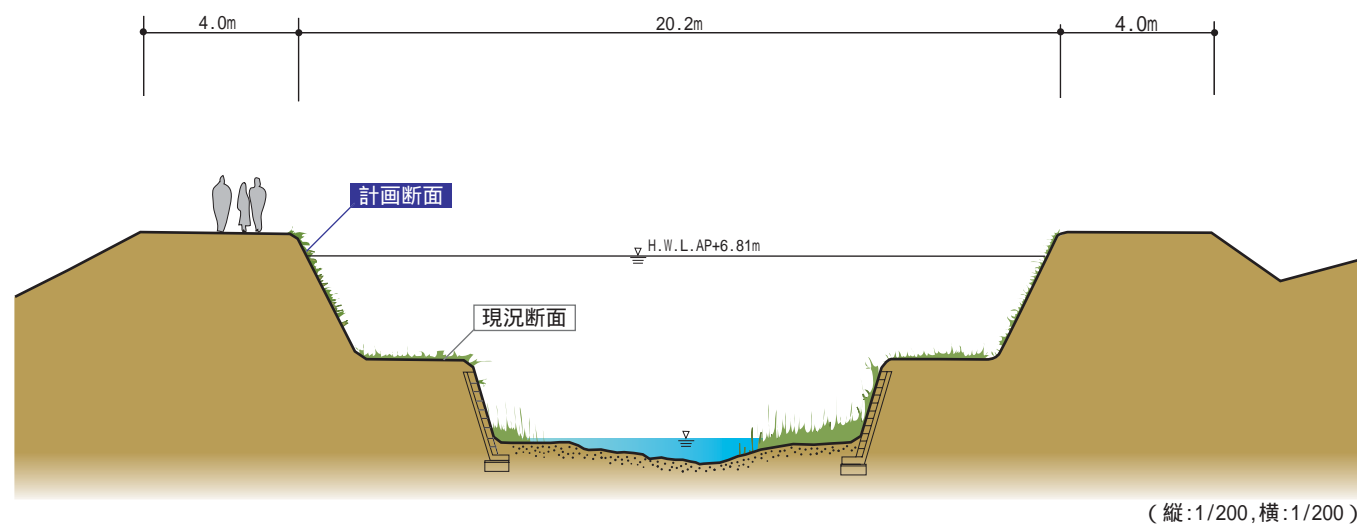
整備イメージ図

整備箇所代表断面図(0.4km)

現況

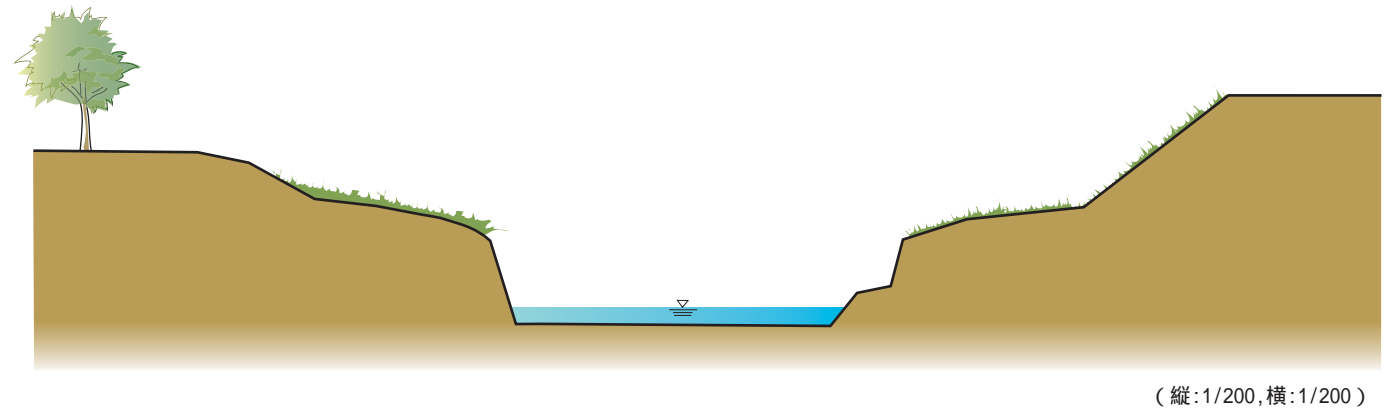


計画

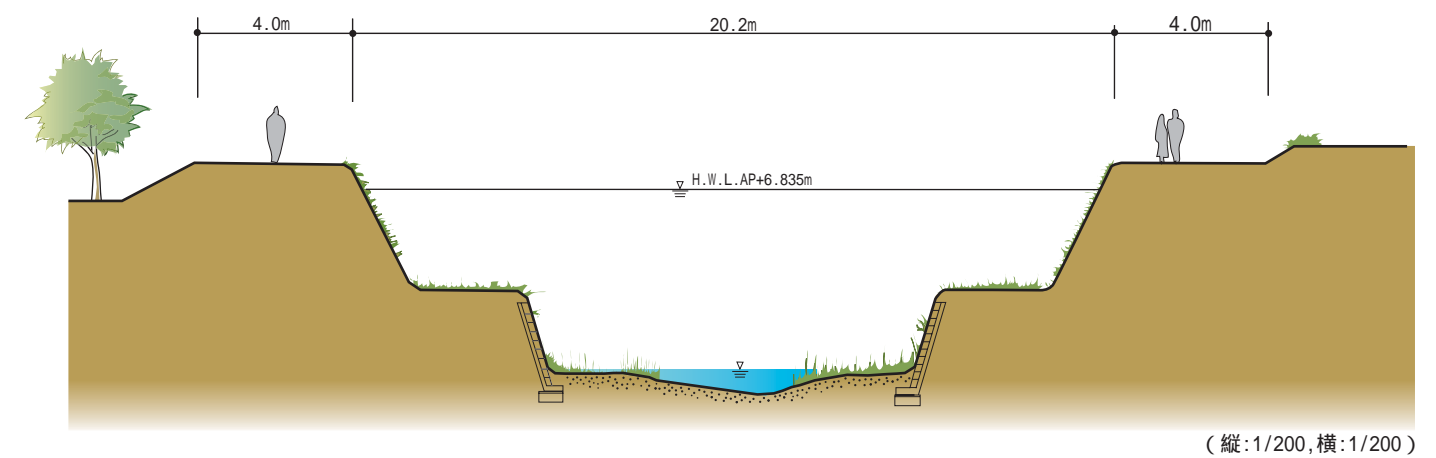


整備箇所代表断面図(0.6km)

現況



計画



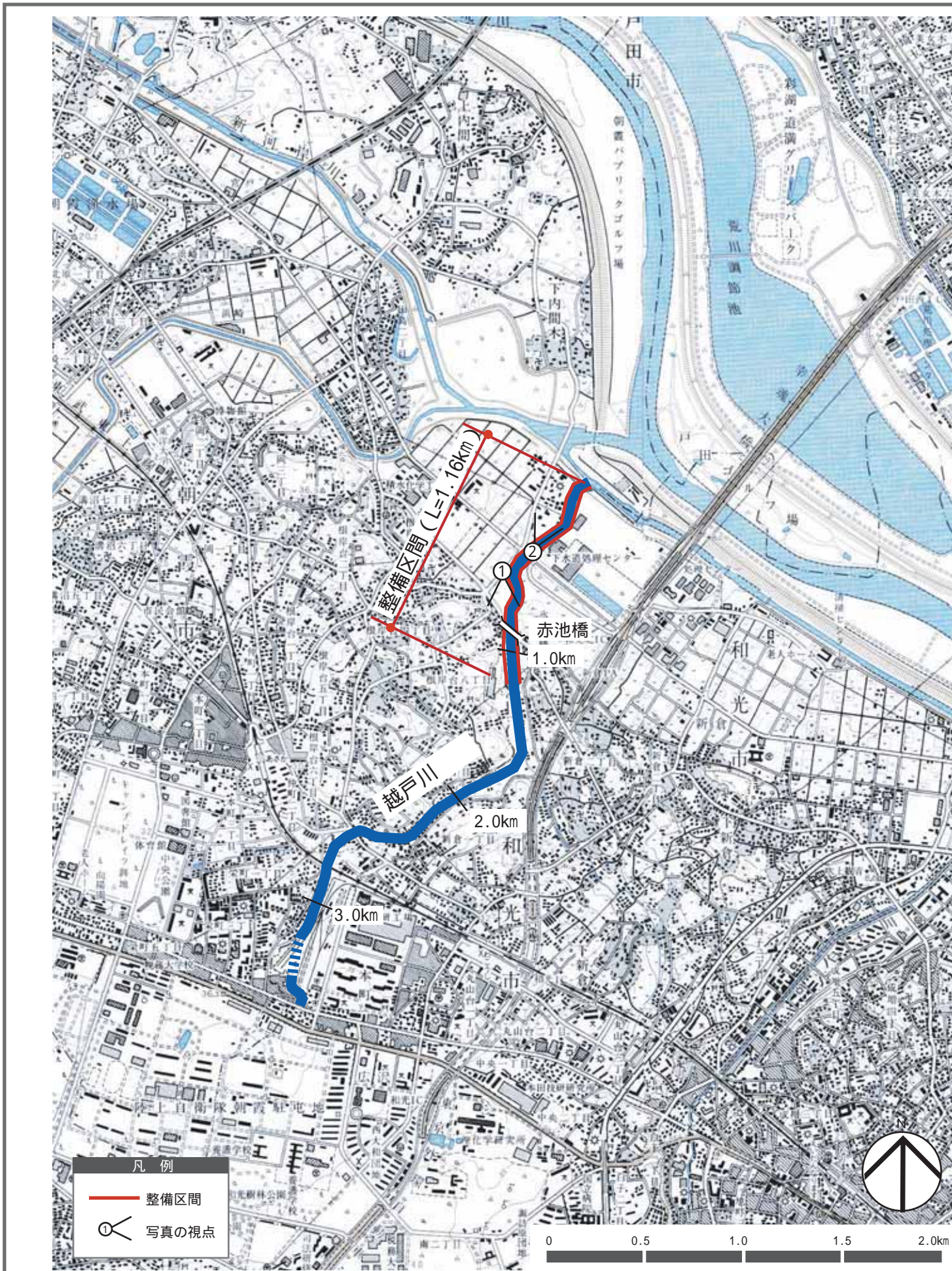


写真 0.6km付近

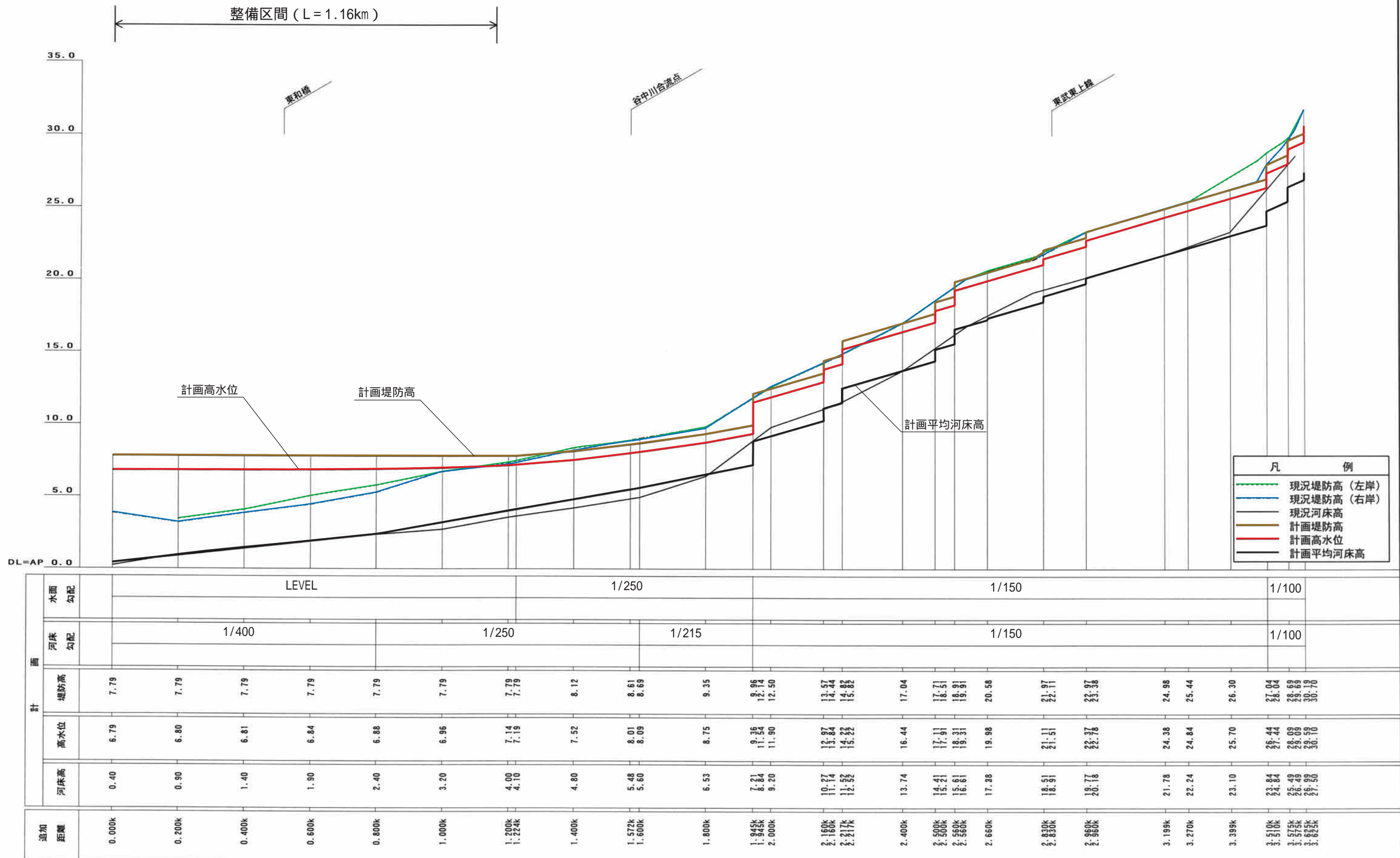


写真 0.4km付近



越戸川整備平面図 S = 1/25,000

越戸川縦断面図



流域および河川の概要

- 黒目川は、東京都小平市の小平霊園付近にその源を発し、東久留米市、埼玉県の新座市と朝霞市を流下して新河岸川に合流する流域面積37.56km²、流路延長10.67kmの一級河川である。
- 黒目川流域の現況の土地利用は、市街地が約45%で、残りの55%は緑地や農地（畑、田）として利用されている。
- 黒目川は、瀬や淵など多様な環境が保全されており、サギ類やカモ類などの野鳥も多く確認されている。
- 東武東上線橋梁付近の桜並木の緑道は、散歩など市民の憩いの場として利用されている。
- 東武東上線から黒目橋までの区間は、地元住民と協力しながら計画の見直しを行い、もともとの流況を保全・回復するような整備を行っている。



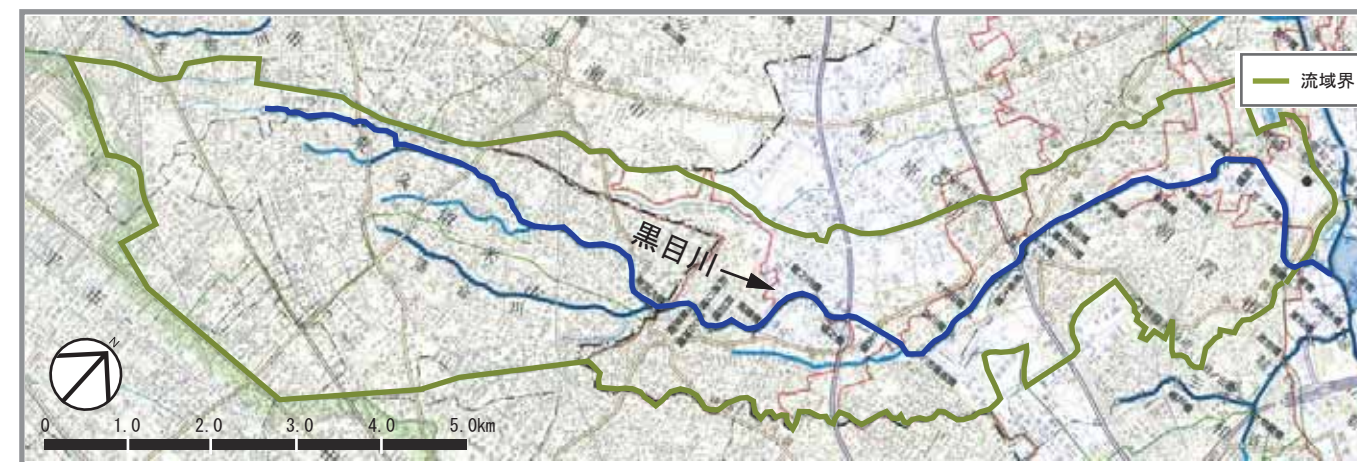
河川整備の概要

- 黒目川では、以下の区間で河道の拡幅と掘削によって河積を拡大し浸水被害の軽減を図る。
東武東上線上流（3.55km）～ 黒目橋上流（4.4km）

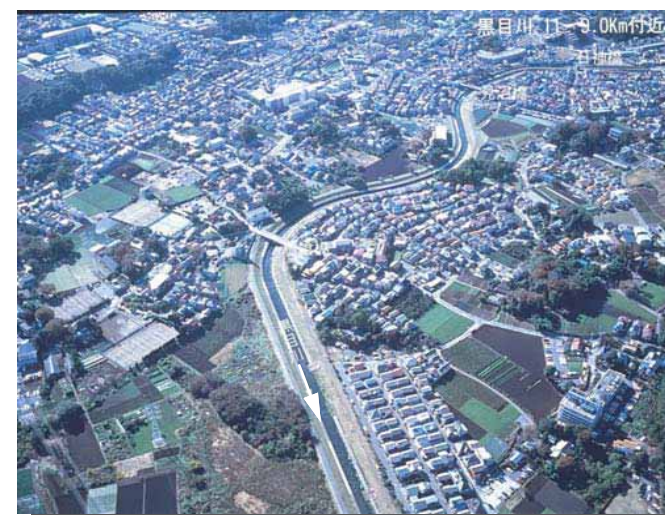
整備にあたっての配慮事項

- 環境面の整備として、高水敷や瀬、淵の保全・回復、桜並木の保全に努める。
- 親水面の整備として、管理用通路を散策路として整備し、高水敷に降りられる階段・スロープを整備する。

流域図



河川沿いの状況



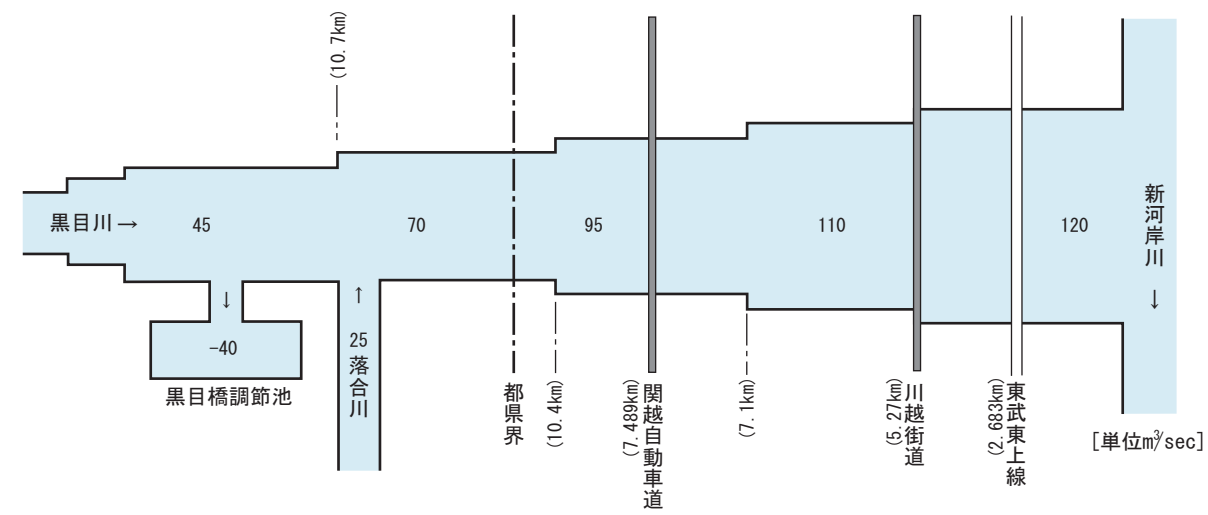
写真① 9.0km付近
谷状の地形の底に黒目川が流れており沿川には住宅が密集している。



写真② 3.0km付近
黒目川の流れは緩やかで、河川沿いに桜並木が整備されている。

Kurome river

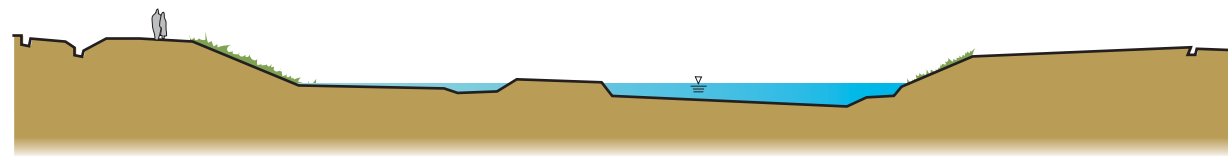
流量配分図



整備イメージ図

整備箇所代表断面図 (3.0km)

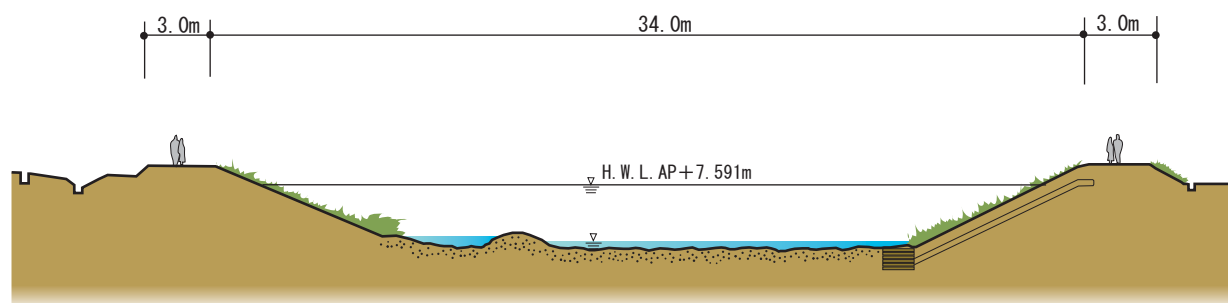
現況



(縦: 1/300, 横: 1/300)



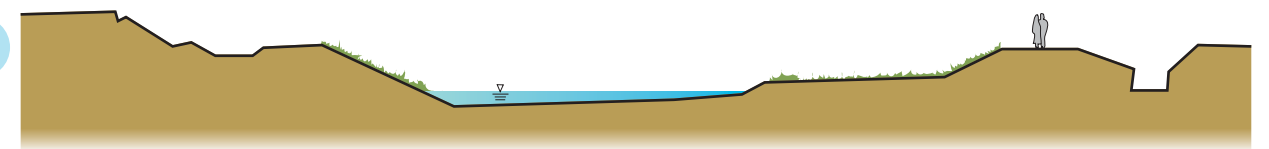
計画



(縦: 1/300, 横: 1/300)

整備箇所代表断面図 (4.0km)

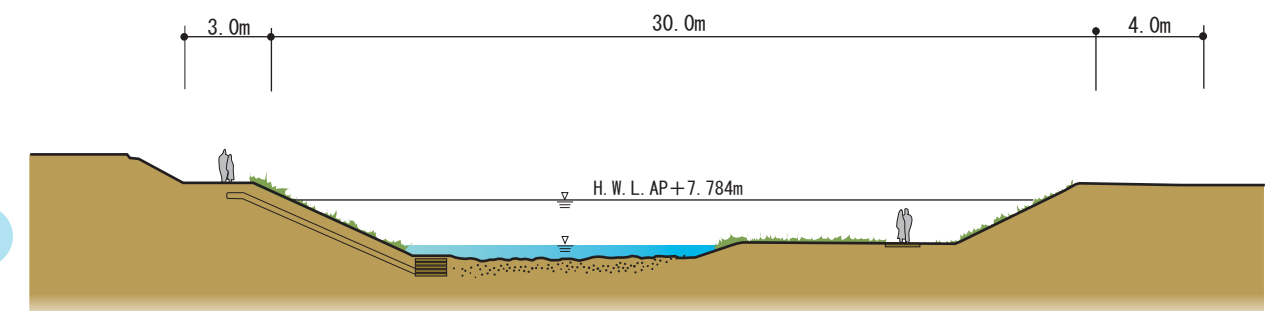
現況



(縦: 1/300, 横: 1/300)



計画

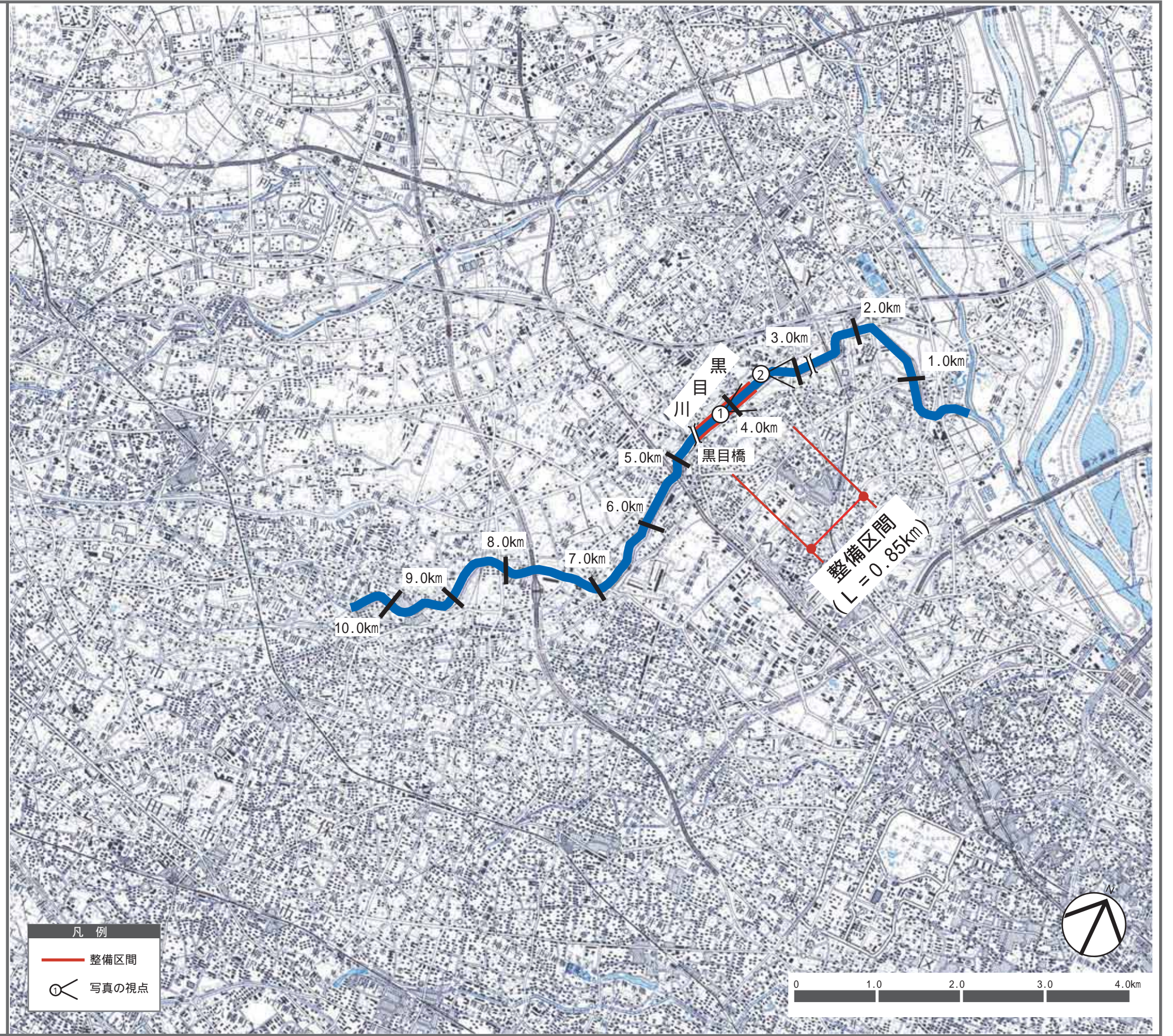


(縦: 1/300, 横: 1/300)

写真 4.0km付近

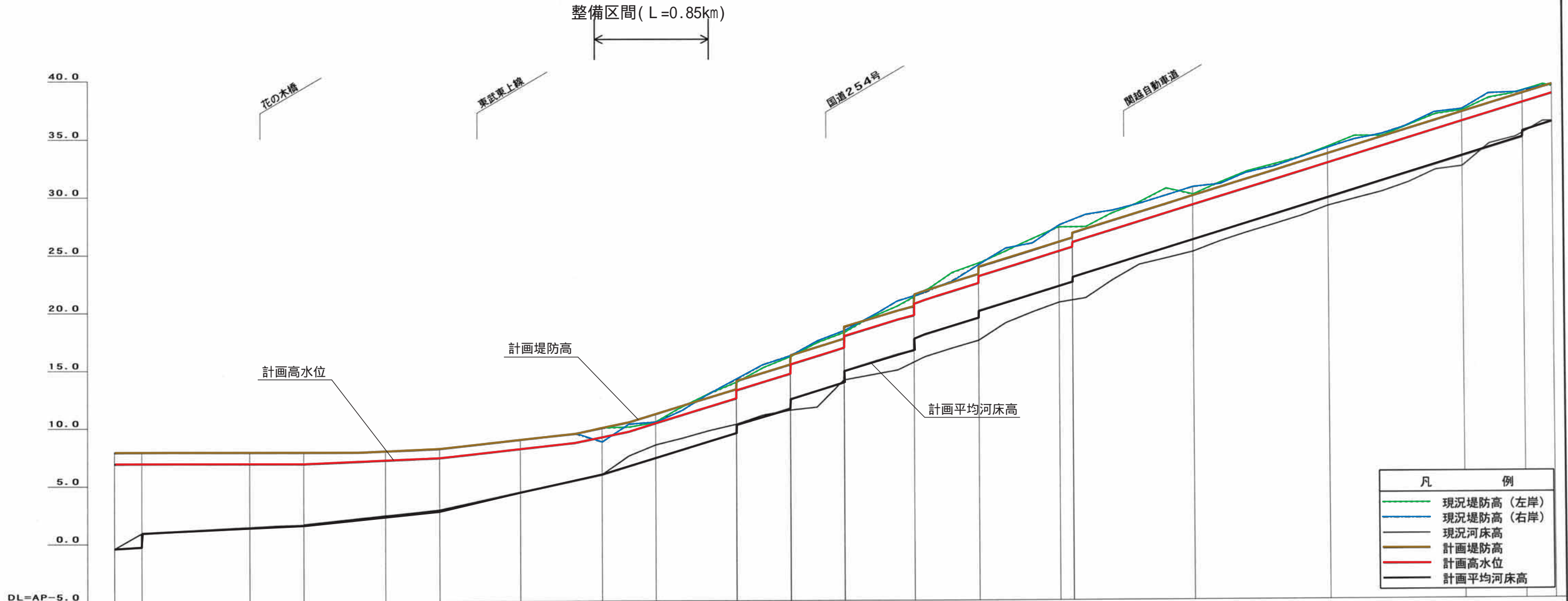


写真 3.0km付近



黒目川整備平面図 S = 1/50,000

黒目川縦断図



DL=AP-5.0

凡 例	
—	現況堤防高 (左岸)
—	現況堤防高 (右岸)
—	現況河床高
—	計画堤防高
—	計画高水位
—	計画平均河床高

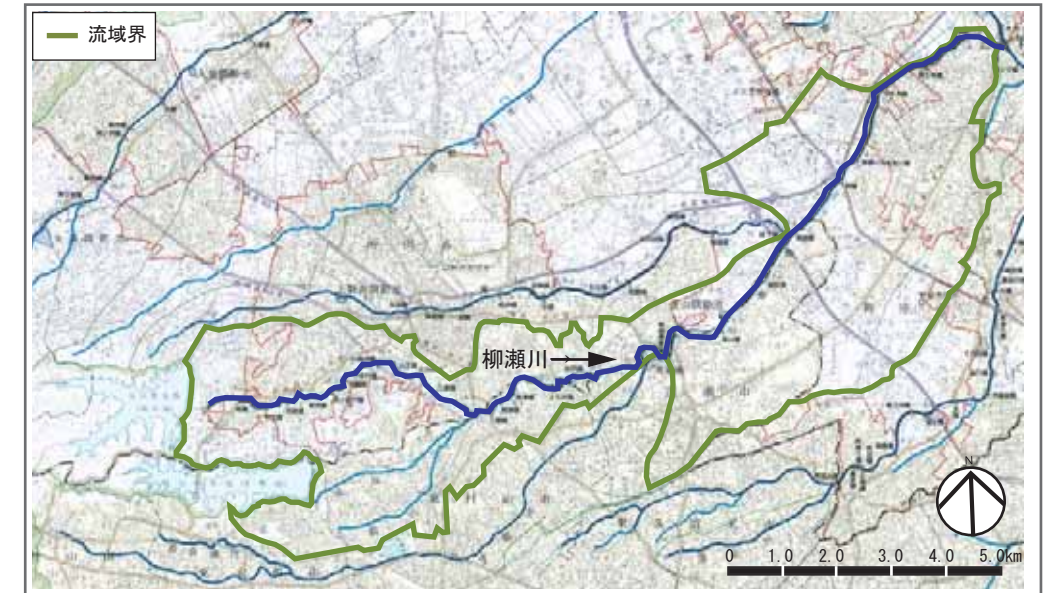
追加距離	水面勾配		河床勾配		堤防高	高水位	河床高
	LEVEL						
0.000k					7.93	6.93	-0.40
0.200k					7.93	6.93	-0.28
0.200k					7.93	6.93	0.92
1.000k	1/2030		1/1600		7.93	6.93	1.42
1.400k					7.93	6.93	1.63
2.000k		1/800		1/800	8.03	7.23	2.43
2.400k					8.23	7.43	2.93
3.000k		1/800		1/400	8.98	8.18	4.43
3.600k					9.96	9.16	5.93
4.000k				1/280	11.15	10.35	7.35
4.600k					13.30	12.50	9.50
4.601k					14.00	13.20	10.20
5.000k					15.43	14.63	11.63
5.001k					16.22	15.43	12.43
5.400k					17.65	16.85	13.85
5.401k					18.65	17.85	14.85
5.820k					20.44	19.64	16.64
5.851k					21.44	20.64	17.64
6.400k					23.23	22.43	19.43
6.401k					23.63	23.03	20.03
7.000k					25.97	25.17	22.17
7.100k					26.33	25.53	22.53
7.101k					26.73	25.93	22.93
8.000k		1/280		1/280	29.94	29.14	26.14
9.000k					33.51	32.71	29.71
10.000k					37.08	36.28	33.28
10.450k					38.69	37.89	34.89
10.451k					38.69	37.89	35.45
10.670k					39.48	38.68	36.24

流域および河川の概要

- 柳瀬川は、埼玉県西南部の山口貯水池（狭山湖）にその源を発し、途中北川、空堀川、東川と合流し、志木市志木地先で新河岸川に合流する流域面積95.45km²、流路延長19.60kmの一級河川である。
- 柳瀬川流域は、その上流から中流にかけて挟山丘陵や金山公園などに代表される豊かな自然が残されている。
- 空堀川との合流点の上流には瀬や淵など多様な環境が保全されている。
- 東武東上線橋梁付近の桜並木は、散歩など市民の憩いの場として利用されている。



流域図



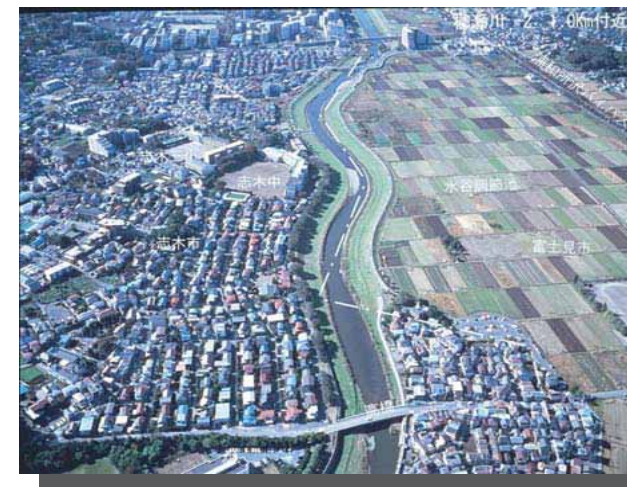
河川整備の概要

- 柳瀬川では、以下の区間で河道の拡幅と掘削によって河積を拡大するとともに調節池を設置し浸水被害の軽減を図る。
 - ・清柳橋（6.0km）架け替え
 - ・空堀川合流点（10.10km）～よもぎ橋（11.92km）
 - ・西武新宿線（13.74km）～県管理区間上流端（19.6km）
 - ・水谷調節池
- 東京都の施工内容
 - ・関越自動車道（6.30km）～金山調節池（8.26km）
 - ・清瀬橋（9.54km）～空堀川合流点（10.10km）
 - ・よもぎ橋（11.92km）～西武新宿線（13.74km）
 - ・金山（本郷）調節池は整備済み

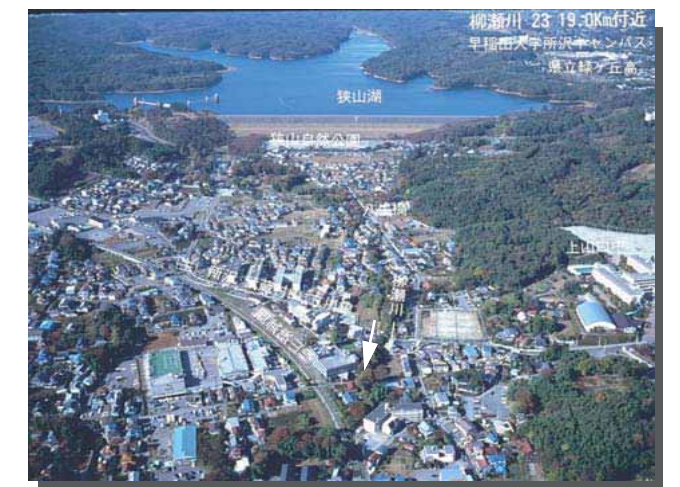
整備にあたっての配慮事項

- 河道内の瀬、淵とみお筋の創出に努める。
- 周辺環境との調和、動植物の生息・生育環境に配慮し、多自然型護岸など、人や自然にやさしい水辺づくりに努める。
- 比較的広い高水敷や旧河道では、散策できるような親水整備を行なう。
- 上流部では既存の蛇行河道を極力保全するよう努める。
- 関係機関や地域住民と共に水循環マスタープランの策定が進められており、これとの連携、協力を努める。

河川沿いの状況

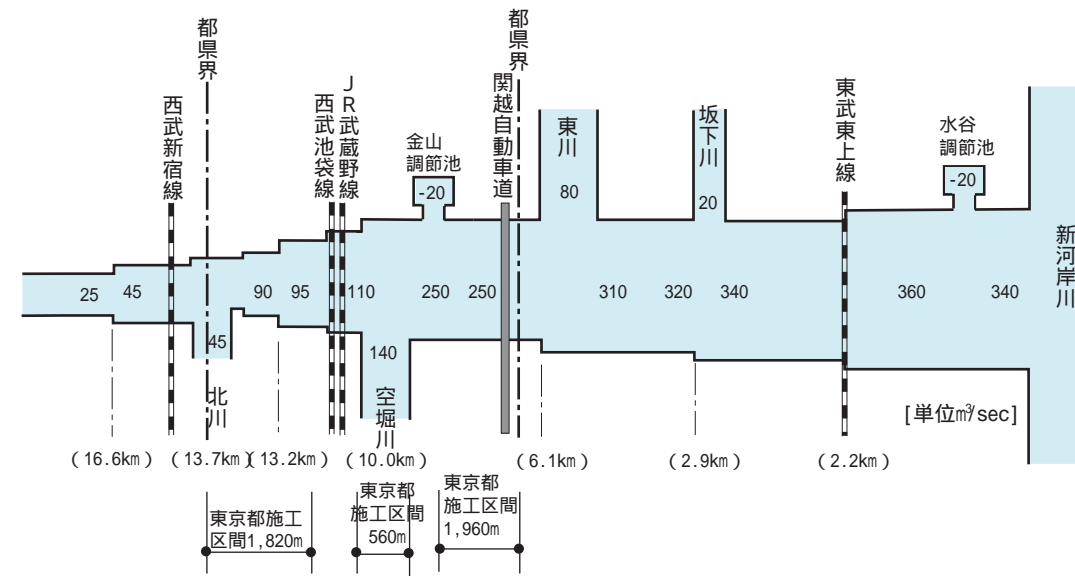


写真① 1.0km付近
かつて水田であった土地も現在は宅地化され、住宅が密集している。



写真② 19.0km付近
柳瀬川の源流の狭山湖の下流は、沿川に住宅が密集している。

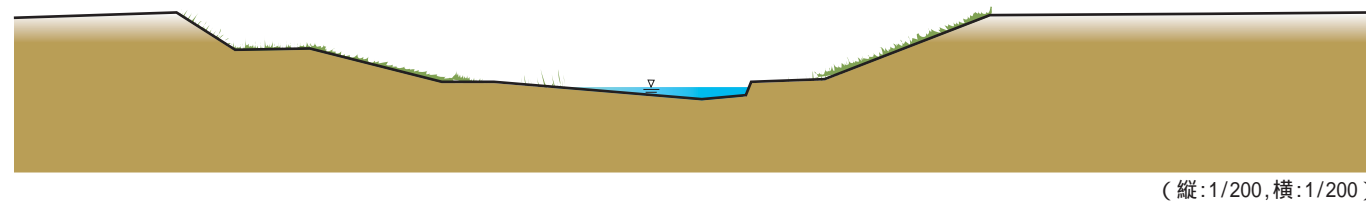
流量配分図



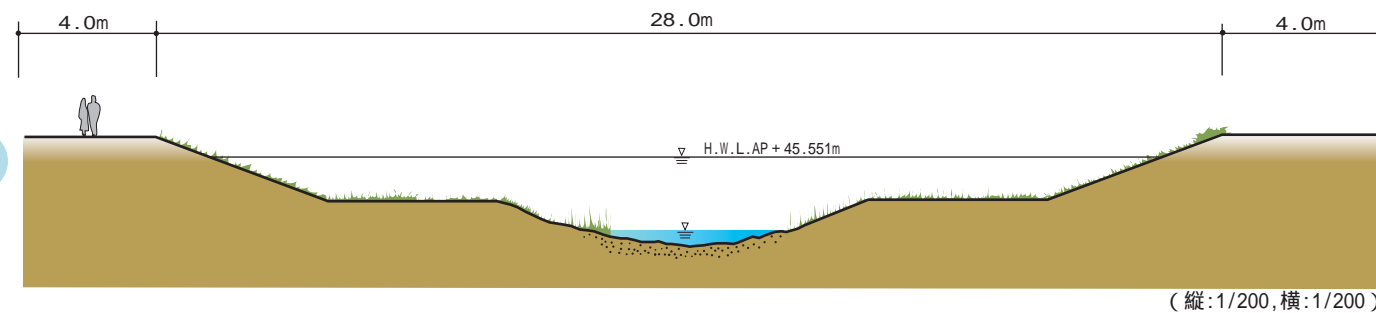
整備イメージ図

整備箇所代表断面図(11.0km)

現況

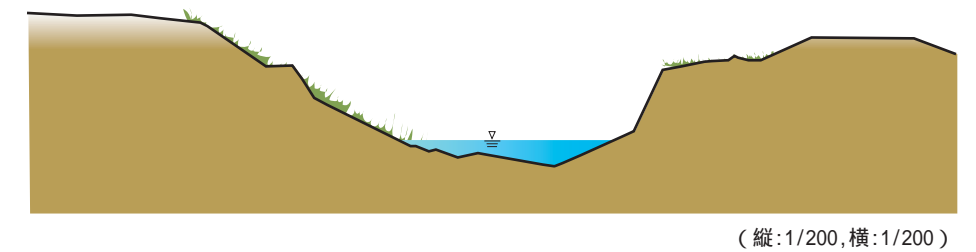


計画

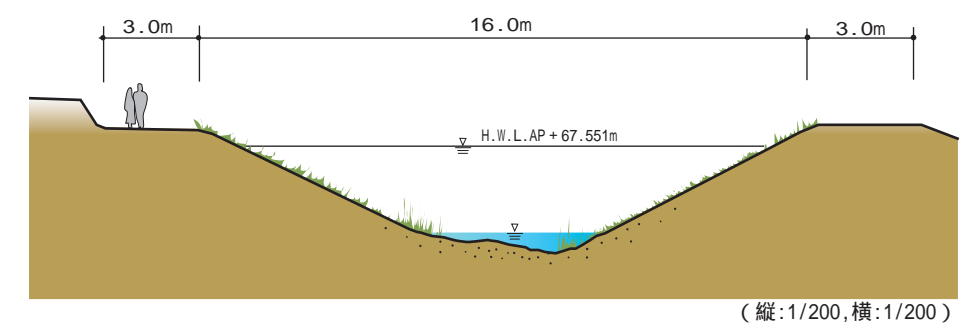


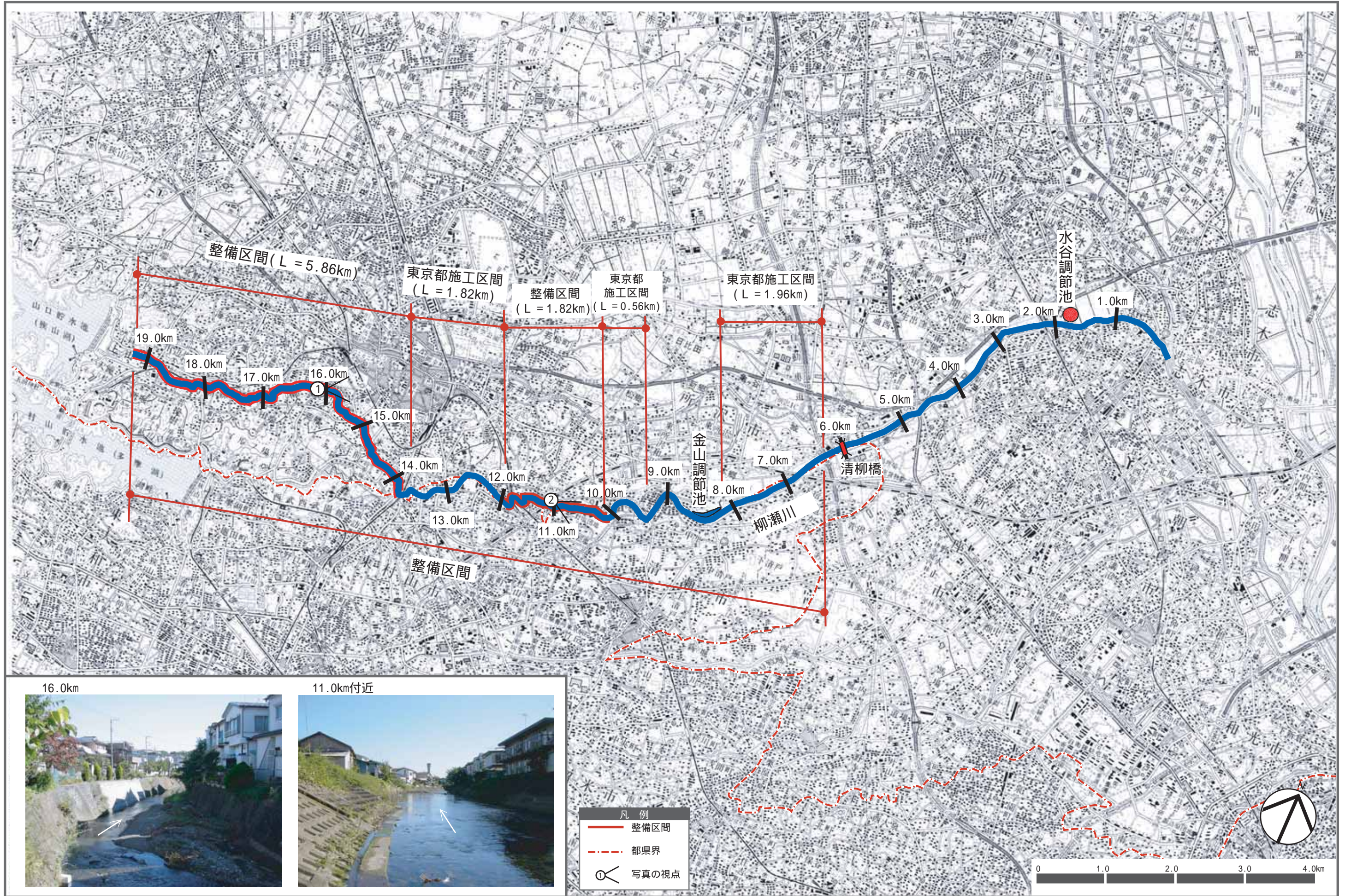
整備箇所代表断面図(16.0km)

現況



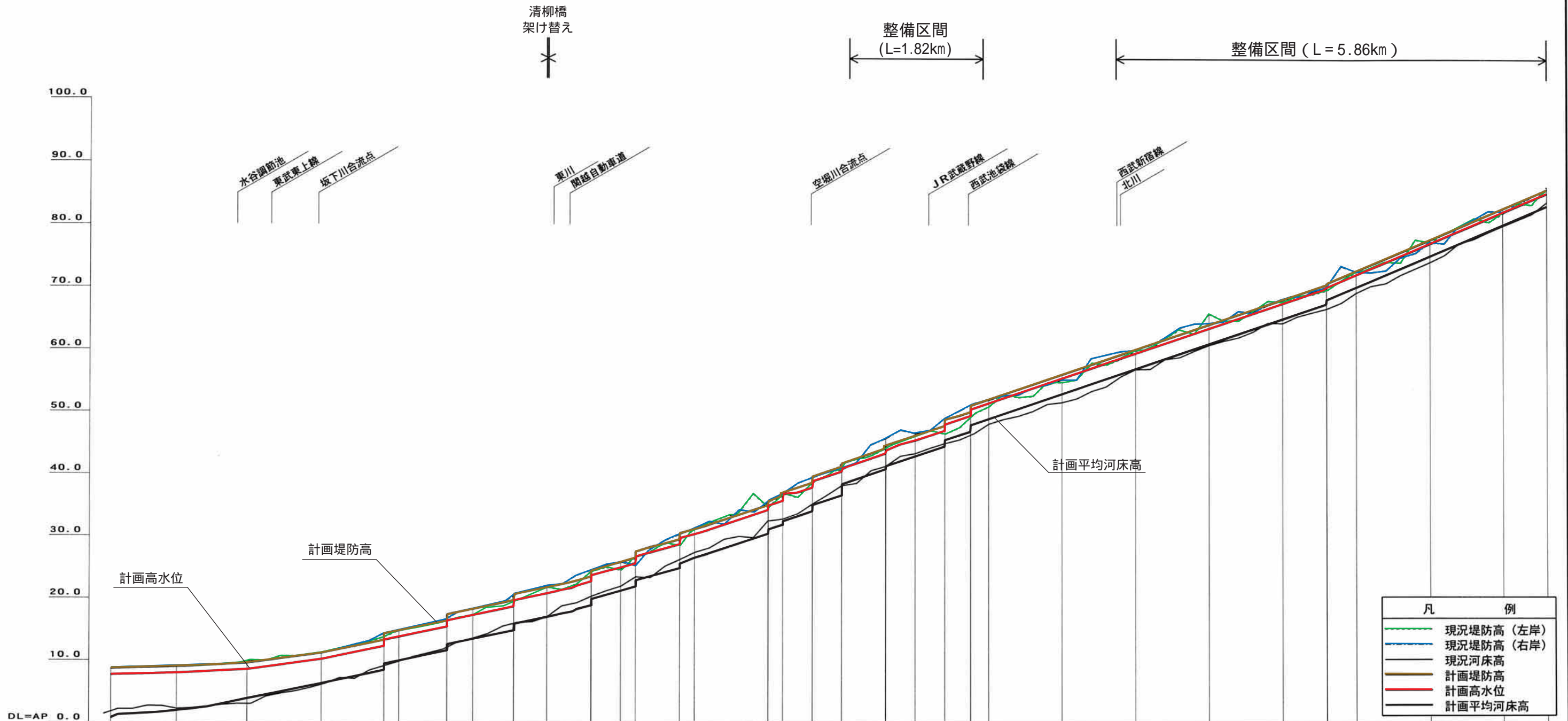
計画





柳瀬川整備平面図 S = 1/50,000

柳瀬川縦断図



追加距離	水面勾配		河床勾配		堤防高	高水位	河床高
	左	右	左	右			
0.100k	1/3000	1/1500	1/3000	1/1500	8.68	7.68	0.75
1.000k					8.98	7.98	1.95
1.950k					9.58	8.58	3.88
2.950k					11.24	10.24	6.38
3.800k					13.37	12.37	8.51
3.801k					14.87	13.87	10.67
4.650k					16.49	15.49	11.69
4.651k					17.49	16.49	12.69
5.000k					18.37	17.37	13.57
5.550k					19.74	18.74	14.94
5.551k					20.74	19.74	15.94
6.000k					21.87	20.87	17.07
6.600k					23.68	22.78	18.98
6.601k					24.58	23.78	19.98
7.000k					25.92	25.02	21.32
7.200k					26.98	25.98	21.98
7.201k					27.98	26.98	22.98
7.800k					29.68	28.78	24.98
7.801k					30.58	29.78	25.88
8.800k					31.95	30.45	26.65
9.000k					35.15	34.35	30.55
9.001k					36.05	35.05	31.25
9.200k					36.85	35.85	32.05
9.201k					37.15	36.15	32.55
9.600k					38.75	37.95	34.15
9.601k					39.75	38.95	35.15
10.000k					41.85	40.55	36.75
10.001k					41.85	41.05	36.55
10.600k					44.25	43.45	40.95
10.601k					44.75	43.95	41.45
11.000k					46.95	45.55	43.05
11.400k					47.95	47.15	44.65
11.401k					48.95	48.15	45.65
11.750k					50.15	49.55	47.05
11.751k					51.15	50.55	48.05
12.000k					52.15	51.55	49.05
13.000k					56.15	55.55	53.05
14.000k					60.15	59.55	57.05
15.000k					64.15	63.55	61.05
16.000k					68.15	67.55	65.05
16.600k					70.55	69.95	67.45
16.601k					70.55	70.15	68.15
17.000k					72.75	72.15	70.15
18.000k					77.75	77.15	75.15
19.000k					82.75	82.15	80.15
19.600k					85.75	85.15	83.15

附图-20

流域および河川の概要

- 東川は、埼玉県西南部の山口貯水池（挾山湖）にその源を発し、所沢市坂の下付近で柳瀬川に合流する流域面積18.10km²、流路延長12.60kmの一級河川である。
- 東川の上流域には挾山丘陵に代表される豊かな自然が残されておりクロシジミやヘイケボタルなど貴重な昆虫類の生息地がある。
- 西武新宿線橋梁より下流は玉石護岸が施工され、両岸の桜堤とともに良好な景観を形成し市民の憩いの場として親しまれている。



流域図



河川整備の概要

- 東川は、所沢市の市街地を貫流している。特に西武新宿線橋梁と西武池袋線橋梁に挟まれた区間では両岸に家屋が密集し、近年は夕立程度の降雨でも浸水被害が発生している。このため、以下の区間で地下河川の整備、河道の拡幅と掘削によって河積を拡大するとともに調節池を設置し、浸水被害の軽減を図る。

【地下河川区間】

- 地下河川排水口（5.7km）～ 地下河川流入口（8.2km）
- 地下河川流入口3箇所（8.2km, 7.8km, 7.0km）
- 地下河川排水口1箇所（5.7km）

【その他の区間】

- 地下河川流入口（8.2km）～ 県管理区間上流端（12.6km）
- 北野調節池、上新井調節池（H16完成予定）、日比田調節池

整備にあたっての配慮事項

- 日比田調節池や北野調節池については、周辺環境との調和、動植物の生息・生育環境に配慮した整備を行う。
- 所沢市街地の地下河川整備区間については、既存の桜並木による良好な景観の保全に努める。
- 関係機関や地域住民と共に水循環マスタープランの策定が進められており、これとの連携、協力に努める。

河川沿いの状況

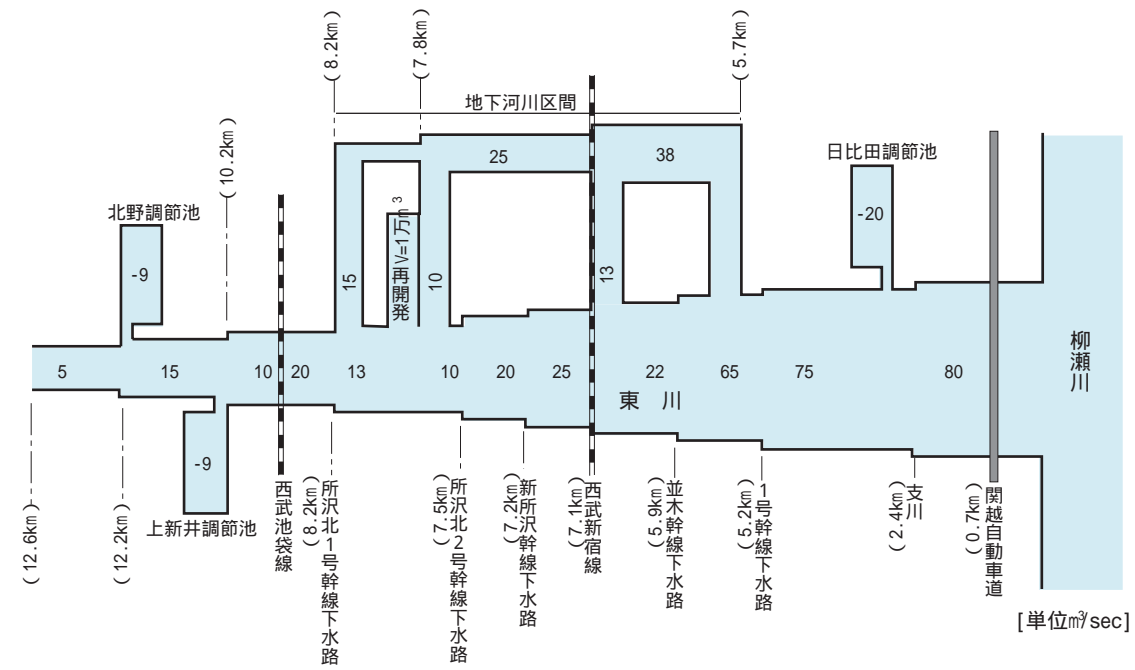


写真① 1.0 km付近
河川沿いに住宅地と平地林、畑が混在している。



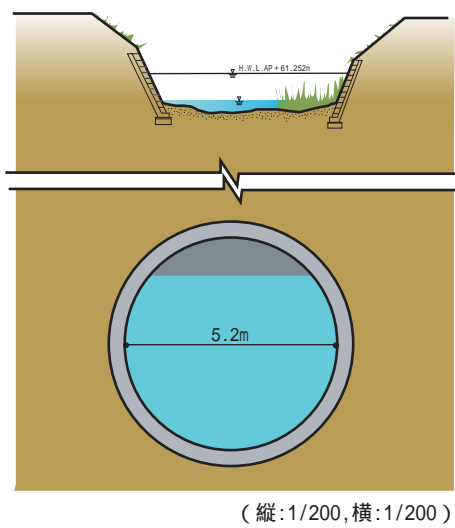
写真② 11.0 km付近
宅地化が進行していますが、平地林や畑も残されている。

流量配分図

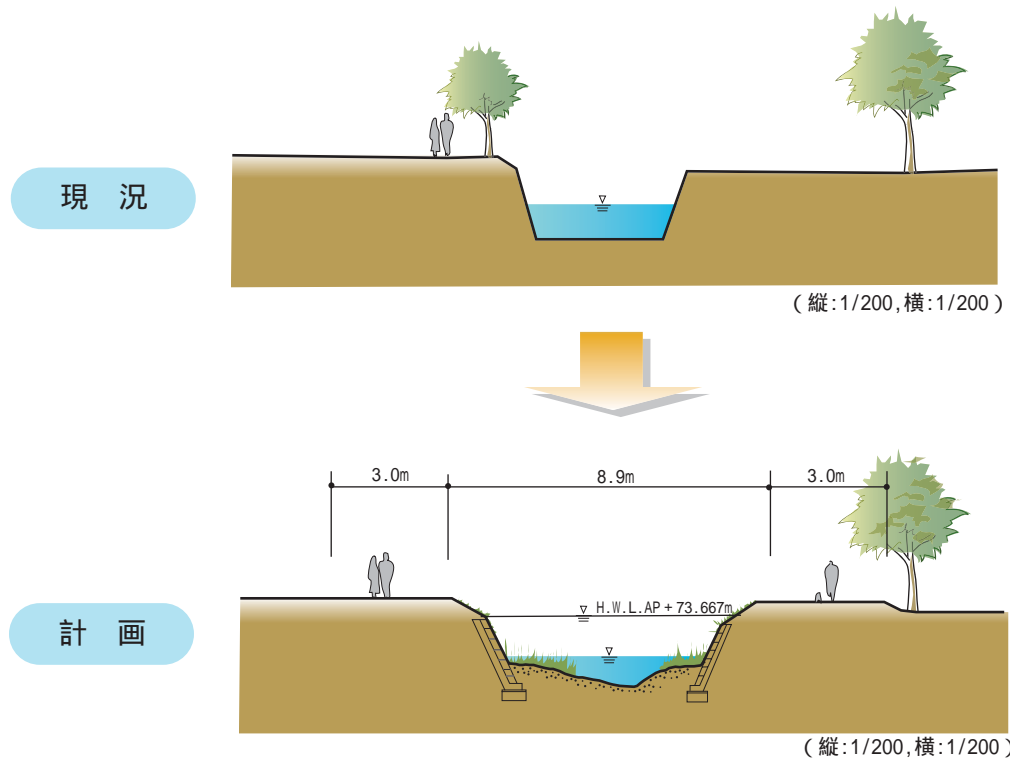


整備イメージ図

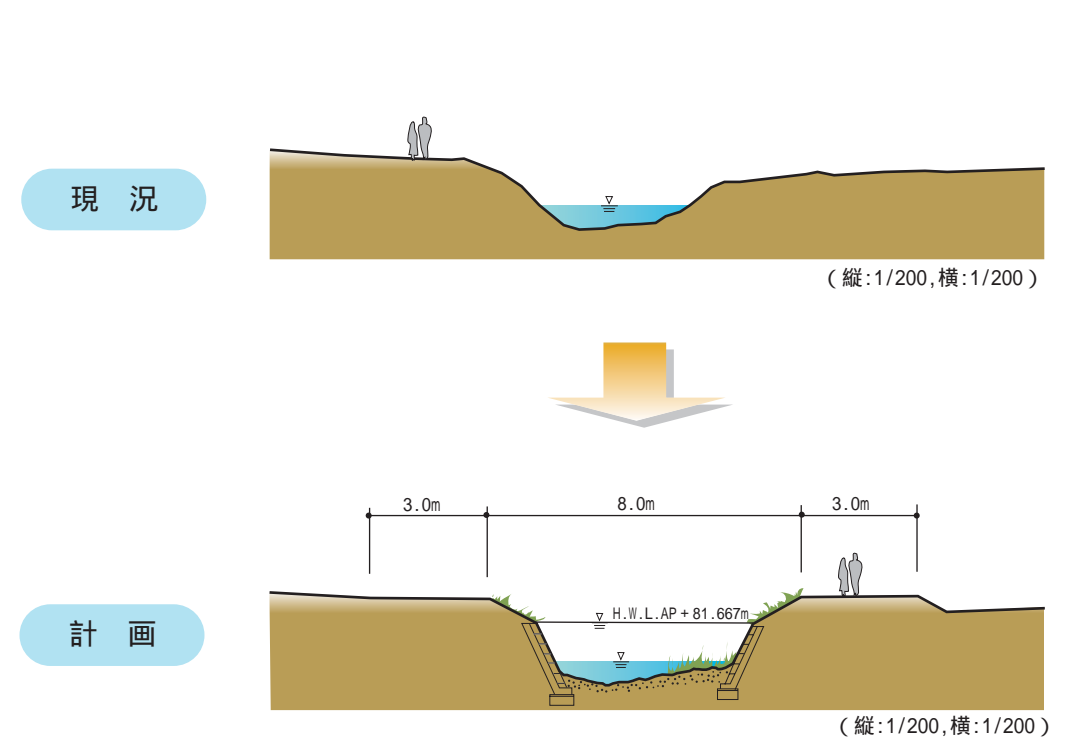
整備箇所代表断面図(6.0km)

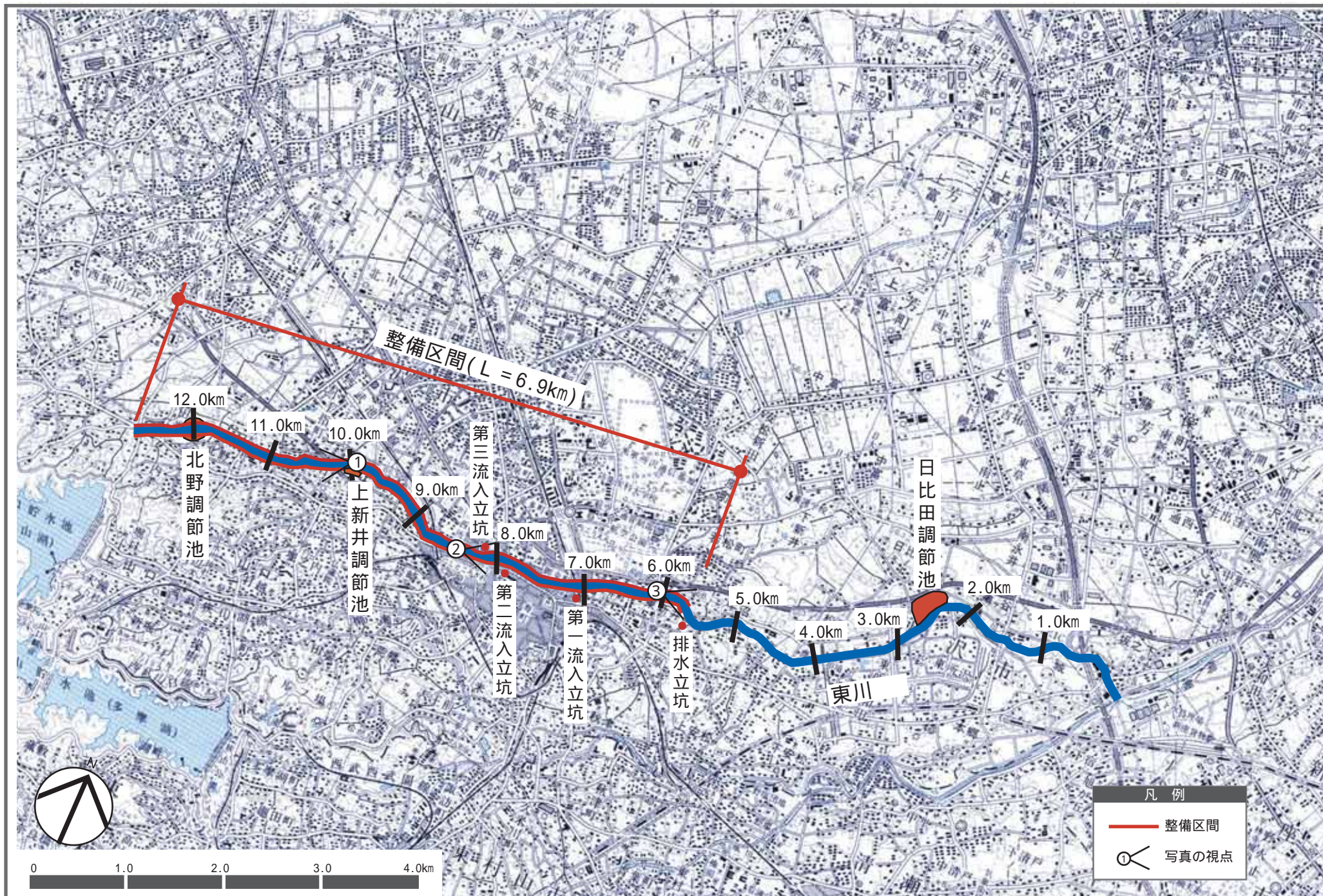


整備箇所代表断面図(8.4km)



整備箇所代表断面図(10.0km)





10.0km付近



8.4km付近

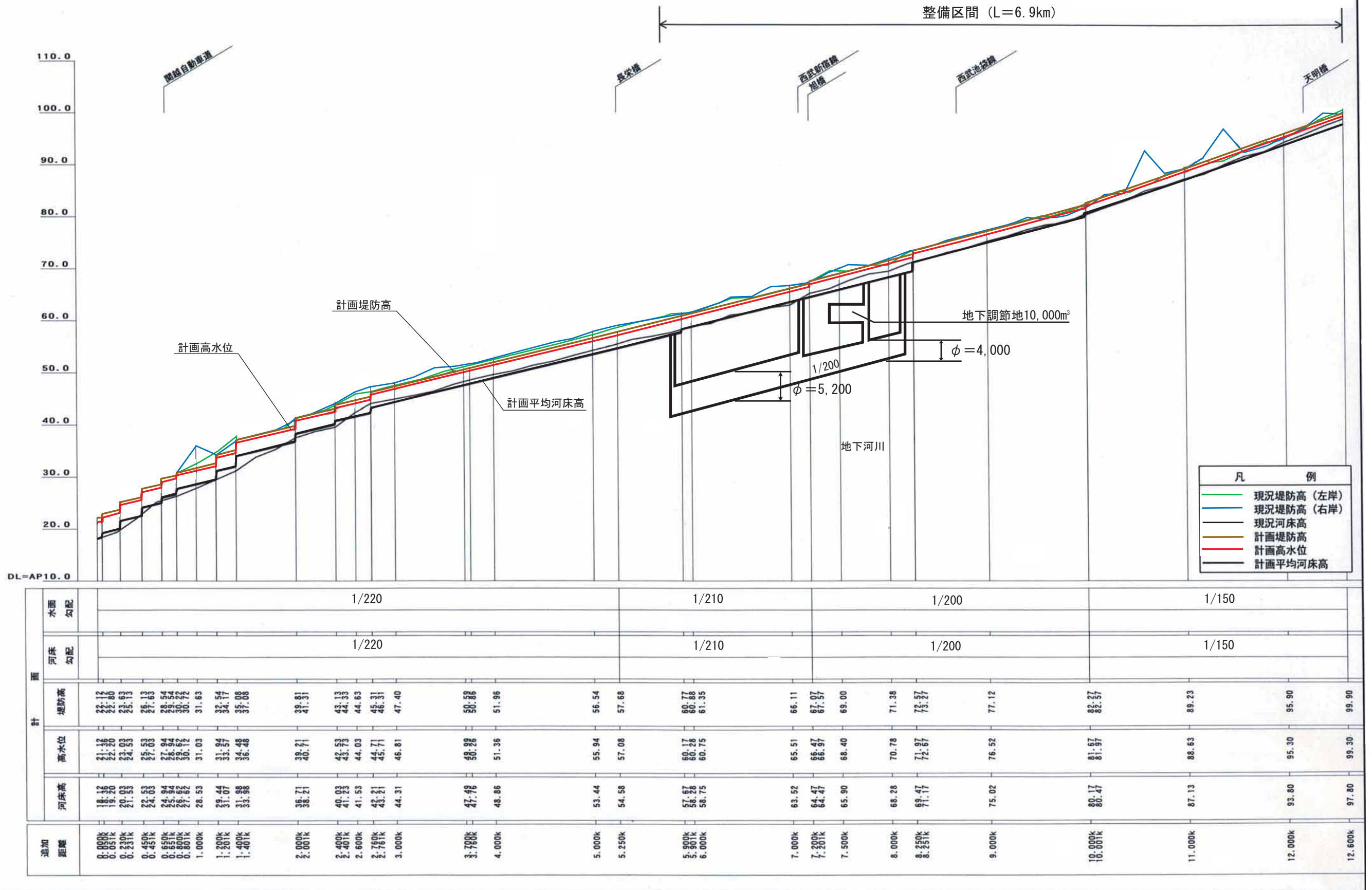


6.0km付近



東川整備平面図 S = 1/50,000

東川縦断面図



流域および河川の概要

- 九十川は、伊佐沼上流の鴨田排水路、御成排水路にその源を発し、新河岸川に合流する流域面積14.46km²、流路延長4.20kmの一級河川である。
- 九十川流域の土地利用はほとんどが水田で宅地は15%にすぎない。
- 流域の地形は平坦で、地盤高が低いことが特徴である。



流域図



河川整備の概要

- 九十川では、以下の区間で築堤と河床掘削を行うとともに調節池の設置、排水機場の排水ポンプの増設により浸水被害の軽減を図る。
 - ・県管理区間下流端（0.0km）～ 県管理区間上流（4.2km）
 - ・伊佐沼
 - ・九十川排水機場（排水ポンプ）

整備にあたっての配慮事項

- 周辺の田園地帯の景観との調和、動植物の生息・生育環境に配慮し、自然素材を活用した多自然型護岸など、人や自然にやさしい水辺づくりに努める。

河川沿いの状況

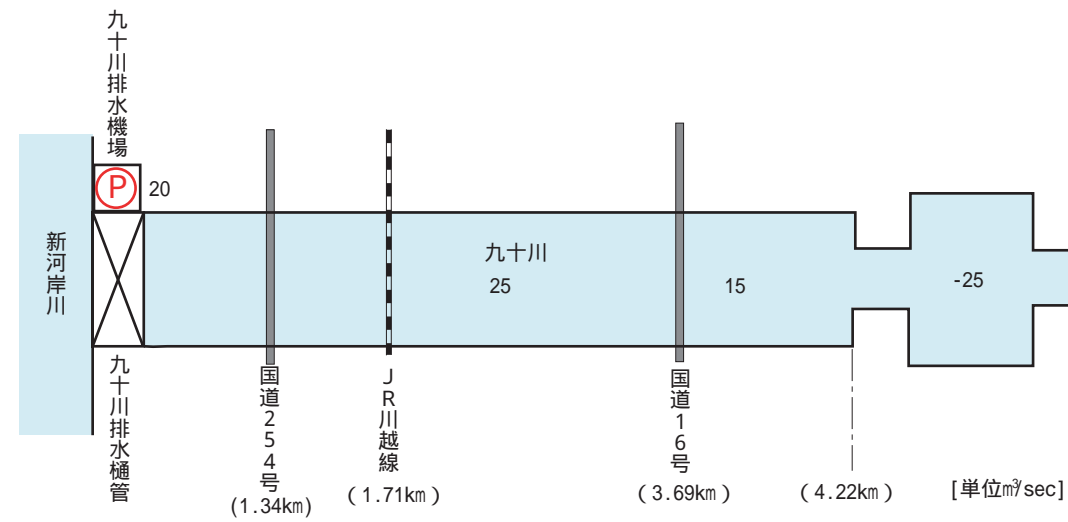


写真① 4.0km付近
伊佐沼は九十川の上流端に位置し市民の憩いの場となっている。



写真② 1.0km付近
自然堤防と氾濫平野の中を九十川が流れており、沿川には水田が多く残っている。

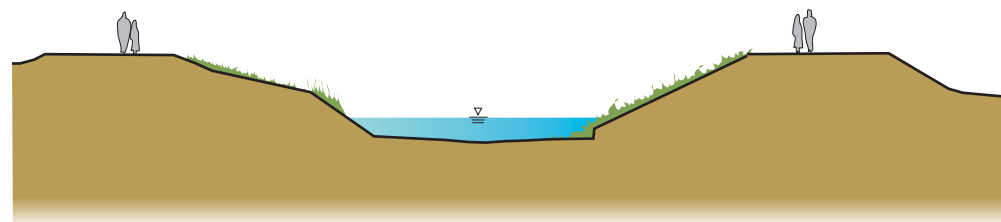
流量配分図



整備イメージ図

整備箇所代表断面図 (1.0km付近)

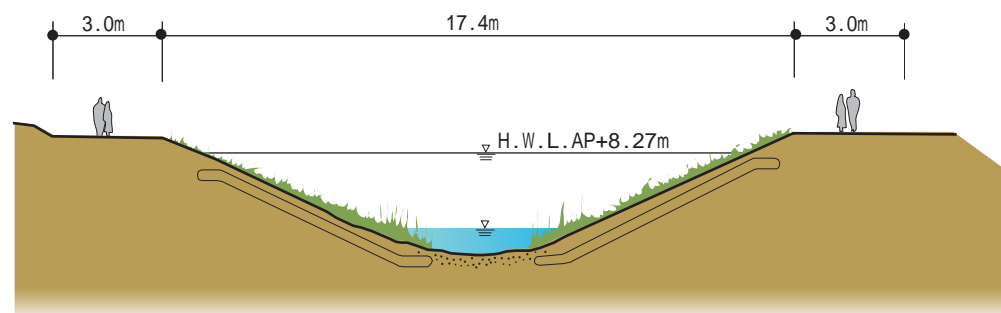
現況



(縦:1/200, 横:1/200)



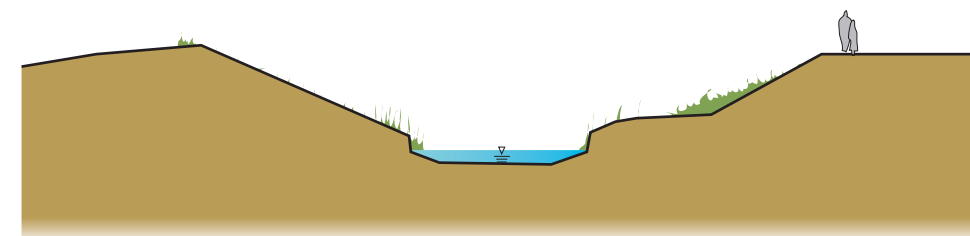
計画



(縦:1/200, 横:1/200)

整備箇所代表断面図 (4.0km付近)

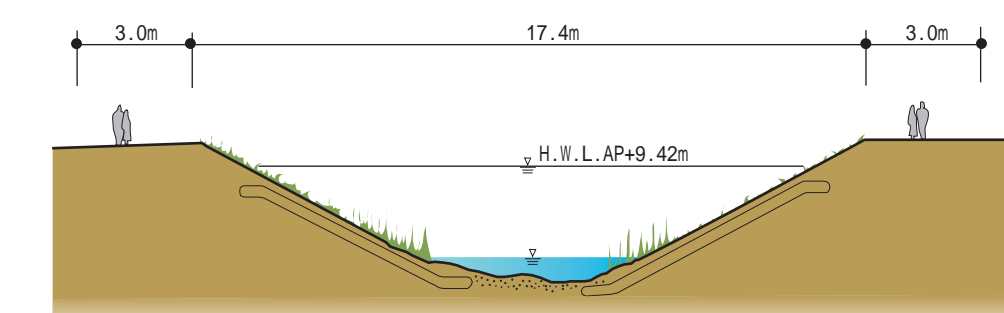
現況



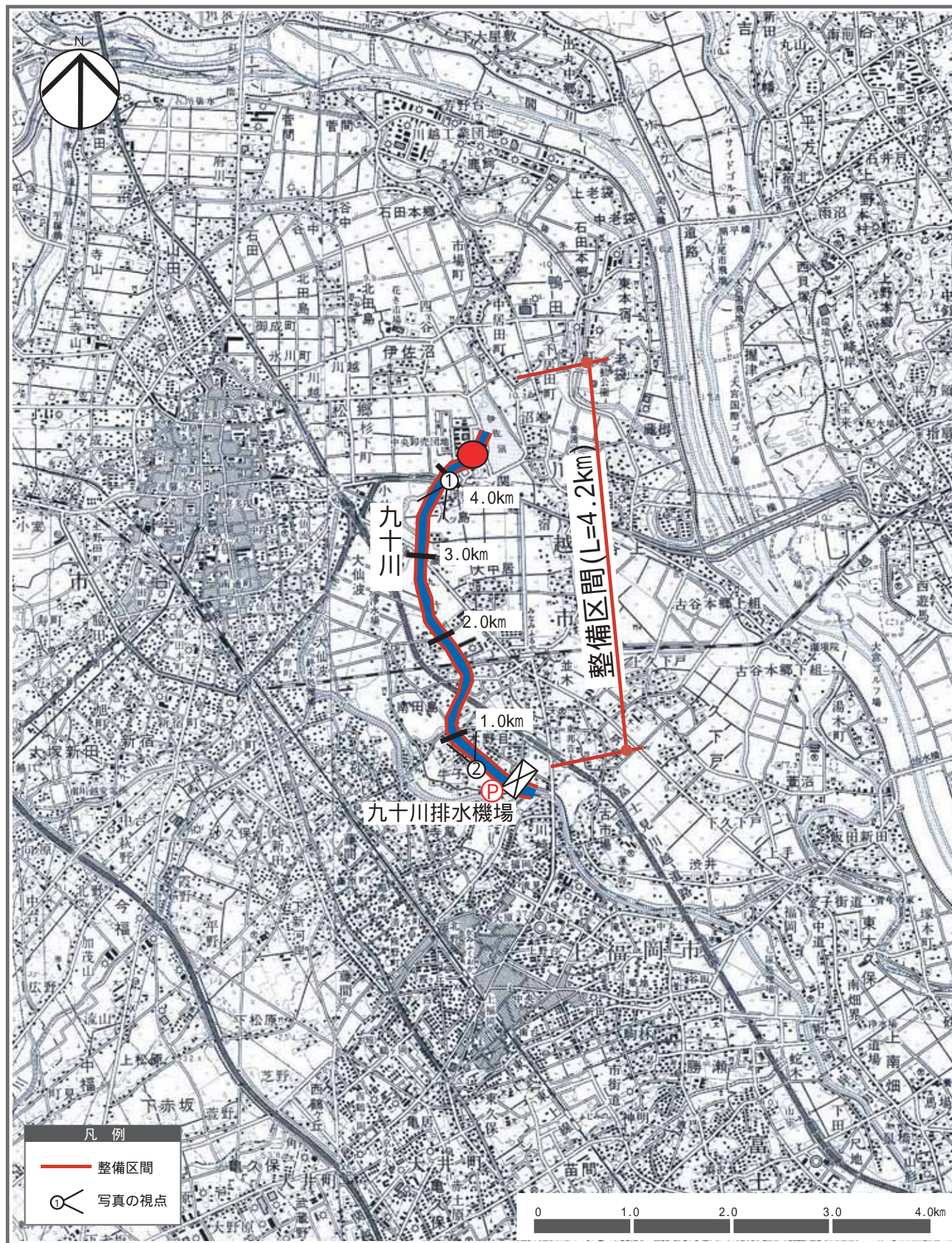
(縦:1/200, 横:1/200)



計画



(縦:1/200, 横:1/200)



板柵工法が残る4.0km付近



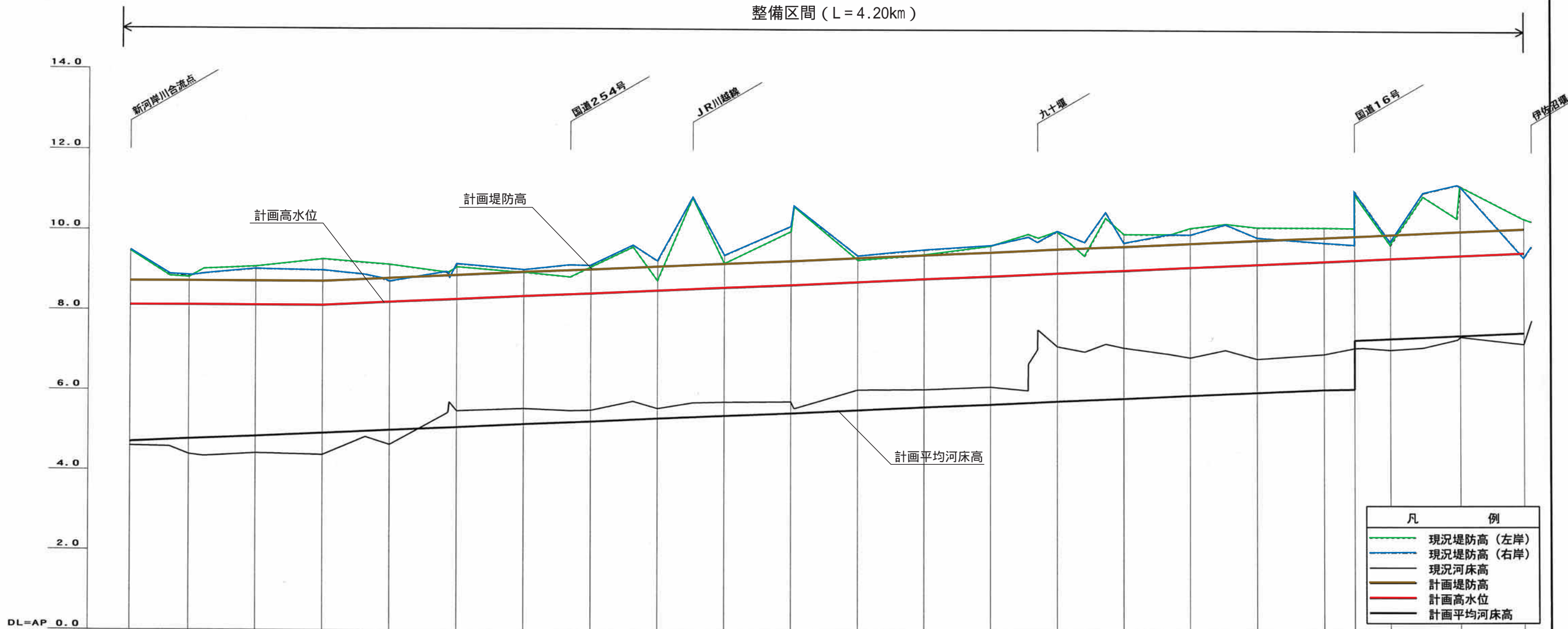
県管理区間下流端付近



九十川整備平面図 S = 1/50,000

九十川縦断図

整備区間 (L = 4.20km)



DL=AP 0.0

追加距離	計				
	河床高	高水位	堤防高	河床勾配	水面勾配
0.025k	4.70	8.12	8.72	1/2600	1/2600
0.200k	4.77	8.12	8.72		
0.400k	4.84	8.12	8.72		
0.600k	4.92	8.12	8.72		
0.800k	5.00	8.20	8.80		
1.000k	5.07	8.27	8.87		
1.200k	5.15	8.35	8.95		
1.400k	5.22	8.42	9.02		
1.600k	5.30	8.50	9.10		
1.800k	5.38	8.58	9.18		
2.000k	5.45	8.65	9.25		
2.200k	5.53	8.73	9.33		
2.400k	5.61	8.81	9.41		
2.600k	5.68	8.88	9.48		
2.800k	5.76	8.96	9.56		
3.000k	5.83	9.03	9.63		
3.200k	5.91	9.11	9.71		
3.400k	5.99	9.19	9.79		
3.600k	6.06	9.26	9.86		
3.682k	6.07	9.27	9.87		
3.682k	7.30	9.30	9.90		
3.800k	7.34	9.34	9.94		
4.009k	7.42	9.42	10.02		
4.200k	7.49	9.49	10.09		

流域および河川の概要

- 不老川は、入間市、所沢市、狭山市、川越市にまたがる流域面積56.55km²、流路延長17.98kmの一級河川である。
- 不老川流域は、昭和30年代後半からの高度経済成長とともに東武東上線、西武池袋線、西武新宿線沿線を中心に宅地開発が進行している。西武新宿線、国道463号(大橋)付近において、近年、床上浸水被害が多発しており、早急な治水整備が必要となっている。
- 不老川の水質は、その流域の人口増加に伴う生活雑排水等の増加により悪化したが、直接浄化施設の整備、荒川右岸川越浄化プラントからの還流水導入及び流域住民の清掃活動等により、改善されてきている。
- 不老川流域には自然が多く残されており、自然観察や散歩に利用されている。



流域図



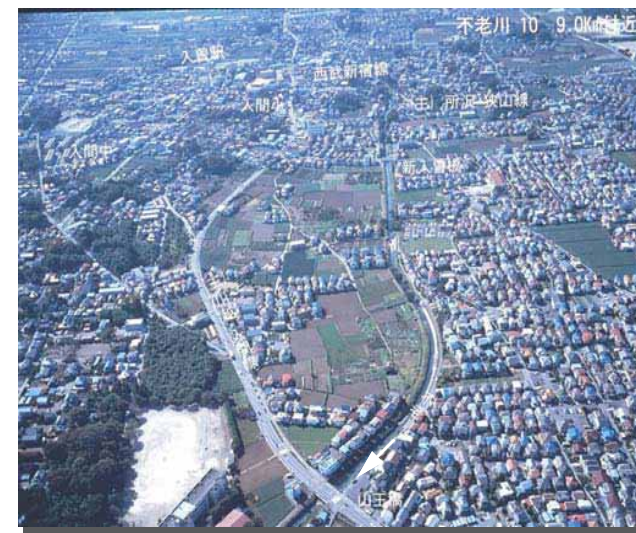
河川沿いの状況

河川整備の概要

- 不老川では、新河岸川の改修を待って、下流から河川整備が行われている。今後は以下の区間で河道の拡幅と掘削によって河積を拡大するとともに調節池を設置し浸水被害の軽減を図る。
 - ・久保川合流点下流(1.24km)～県管理区間上流端(17.98km)
 - ・月見台調節池
 - ・大森調節池

整備にあたっての配慮事項

- 周辺環境との調和、動植物の生息・生育環境に配慮し、多自然型護岸など、人や自然にやさしい水辺づくりに努める。
- 地域協議会により策定された第2期水環境改善緊急行動計画に基づき、水質改善や流量確保に資する河川の浄化や環境整備を行う。



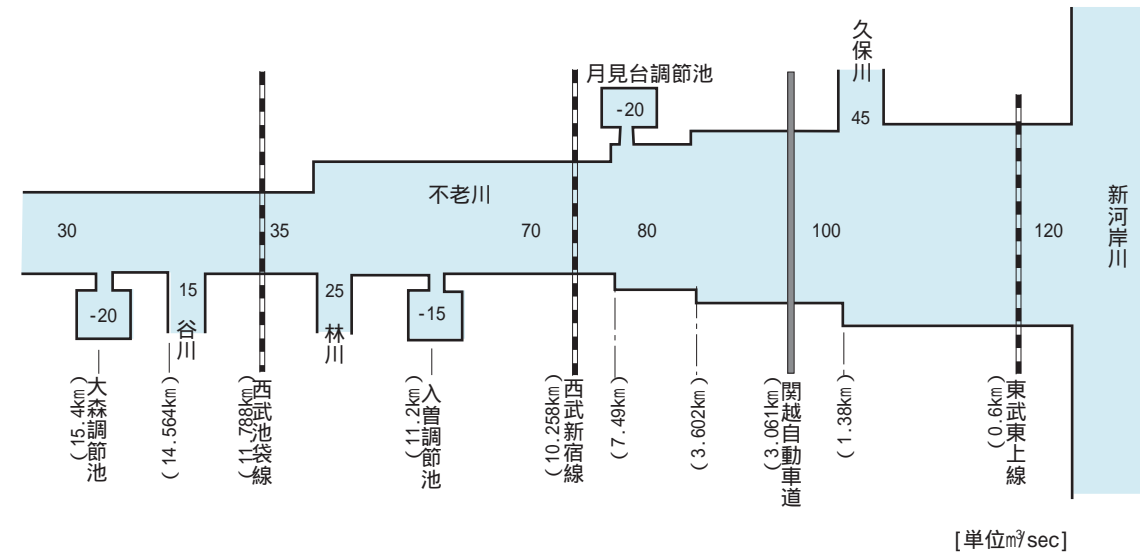
写真①9.0km付近
かつて畑だった河川沿いの土地は、住宅地として開発されている。



写真②16.0km付近
沿川はあまり開発されておらず、雑木林や茶畑が多く残っている。

Furou river

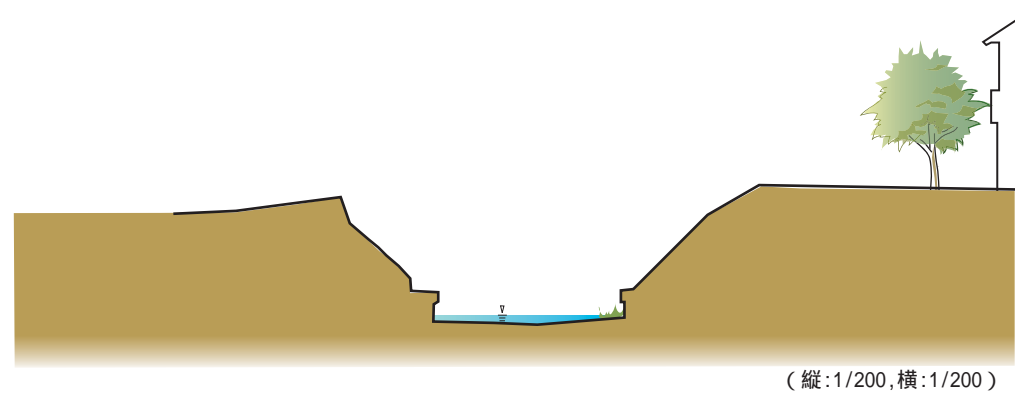
流量配分図



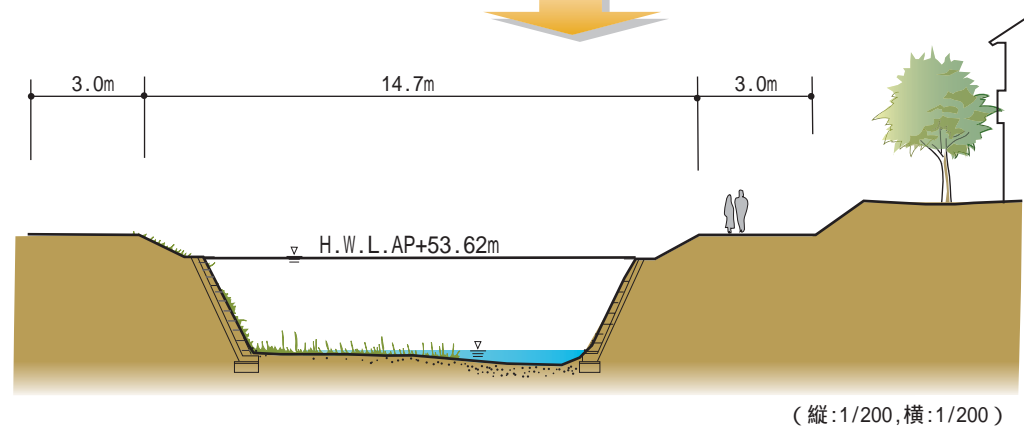
整備イメージ図

整備箇所代表断面図(7.40km)

現況

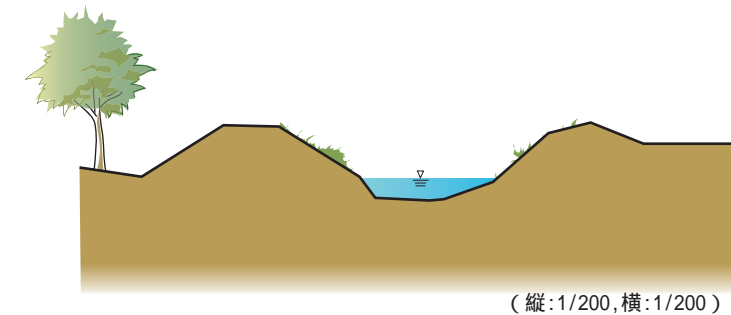


計画

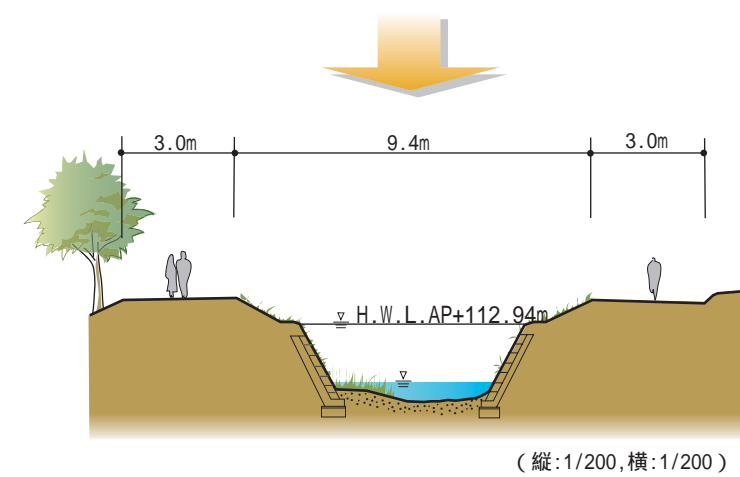


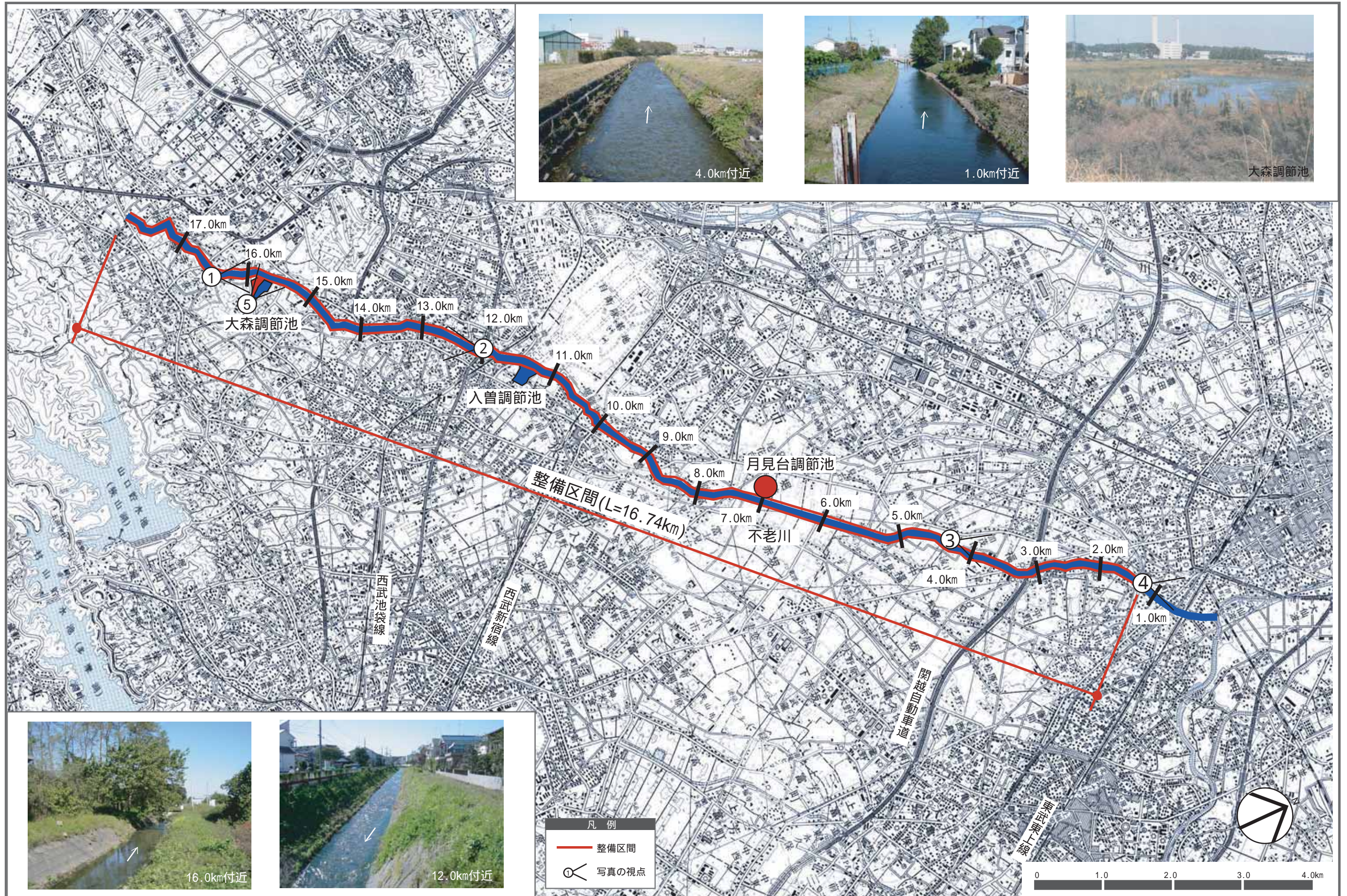
整備箇所代表断面図(12.0km)

現況



計画

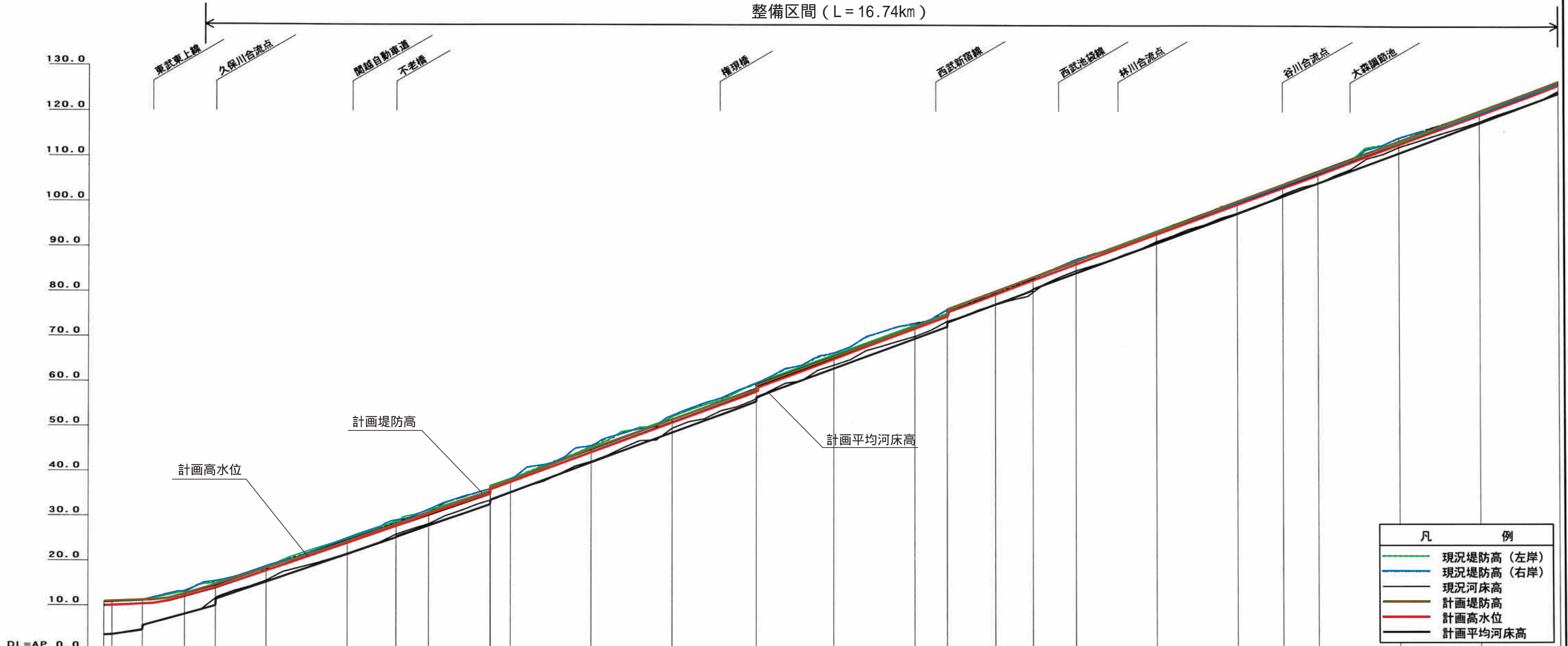




不老川整備平面図 S = 1/50,000

不老川縦断図

整備区間 (L = 16.74km)



追加距離	河床高		高水位	堤防高	河床勾配		水面勾配	
	現況	計画			現況	計画	現況	計画
0.000k	3.47	10.81	10.01	10.81	1/1438	1/160	1/1438	1/160
0.100k	3.54	10.84	10.04	10.84				
0.480k	4.50	11.13	10.33	11.13	1/400	1/200		
0.481k	5.50							
1.000k	8.10	12.60	12.00	12.60				
1.380k	10.00	14.50	13.90	14.50				
1.381k	11.40							
2.000k	15.27	18.37	17.77	18.37				
3.000k	21.52	24.62	24.02	24.62				
3.602k	25.29	28.37	27.79	28.37				
3.603k	25.49							
4.000k	27.97	30.87	30.27	30.87				
4.752k	32.88	35.58	34.97	35.58				
4.753k	33.97							
5.000k	35.33	38.23	37.63	38.23				
6.000k	41.99	44.89	44.29	44.89				
7.000k	48.66	51.56	50.96	51.56				
8.040k	55.59	58.49	57.89	58.49				
8.041k	56.59							
9.000k	62.99	65.89	65.29	65.89				
10.000k	69.65	72.55	71.95	72.55				
10.400k	72.32	75.22	74.62	75.22				
10.401k	73.32							
11.000k	77.32	80.22	79.62	80.22				
11.458k	80.44	83.34	82.74	83.34				
11.459k	80.74							
12.000k	84.28	86.88	86.28	86.88				
13.000k	90.95	93.55	92.95	93.55				
14.000k	97.61	100.21	99.61	100.21				
14.564k	101.37	103.97	103.37	103.97				
15.000k	104.28	106.88	106.28	106.88				
16.000k	110.94	113.54	112.94	113.54				
17.000k	117.61	120.21	119.61	120.21				
17.982k	124.15	126.75	126.15	126.75				

びん沼川

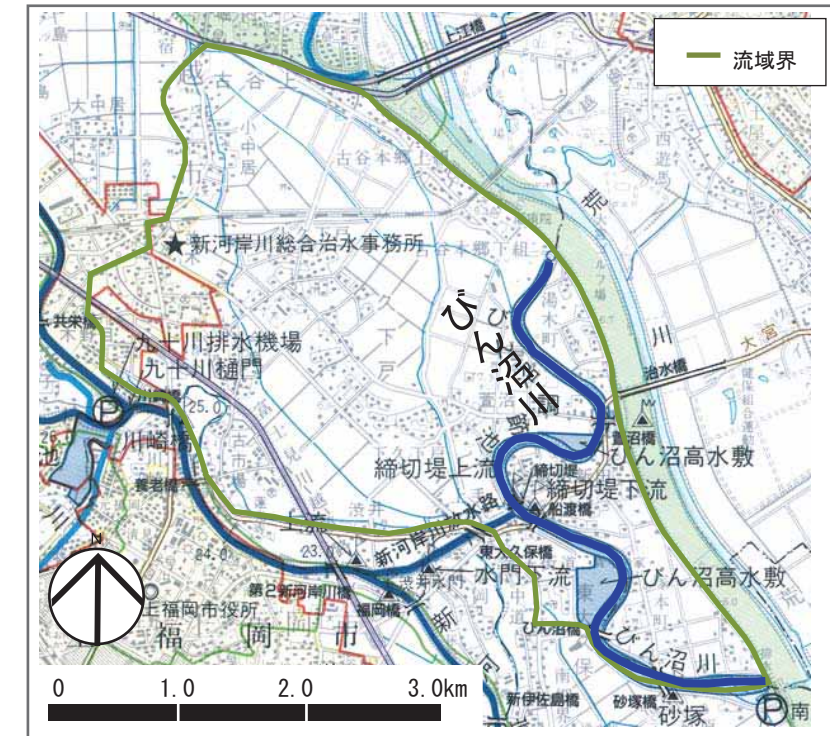
Binnuma river

流域および河川の概要

- びん沼川は延長約6 km、川幅約100mの荒川の旧流路跡である。
- 新河岸川の洪水を流下させるため、昭和61年に新河岸川放水路が整備された。
- びん沼川の河道内には河畔林やヨシ原が残され、カモ類などの野鳥の姿を観察できる。また、沿川には水田や畑など、のどかな田園風景が広がっており、サギのねぐらになっている平地林もある。
- びん沼川沿いの自然堤防は、洪水に対して比較的 안전한地形になっている。



流域図



河川整備の概要

- びん沼川は、貯水量170万m³の調節池として整備が進められ、平成15年度までに整備が完了しており、今後は上流の環境整備を行う。
 - ・新河川放水路合流点付近（3.0 km）～県管理区間上流端（6.0 km）
 - ・高緑地

整備にあたっての配慮事項

- 自然、文化、風景、治水という多面的な機能を備えた新たな水の回廊（びん沼川水彩回廊）となるよう整備する。
- 周辺環境との調和、動植物の生息・生育環境に配慮し、多自然型護岸など、人や自然にやさしい水辺づくりに努める。
- 既存の河畔林による良好な景観を極力保全するよう努める。

河川沿いの状況

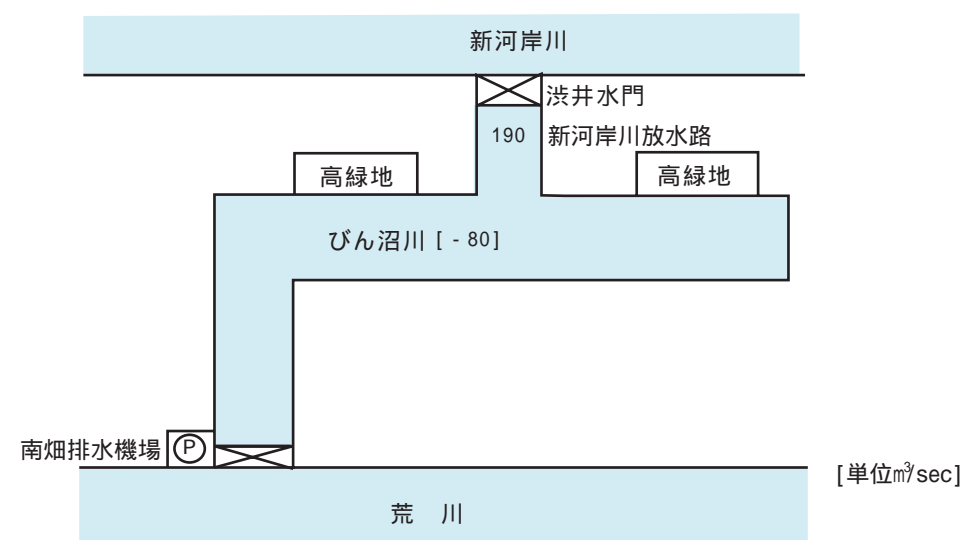


写真① 5.0km付近
沿川には水田が広がっており、びん沼川も多様な自然環境を残している。



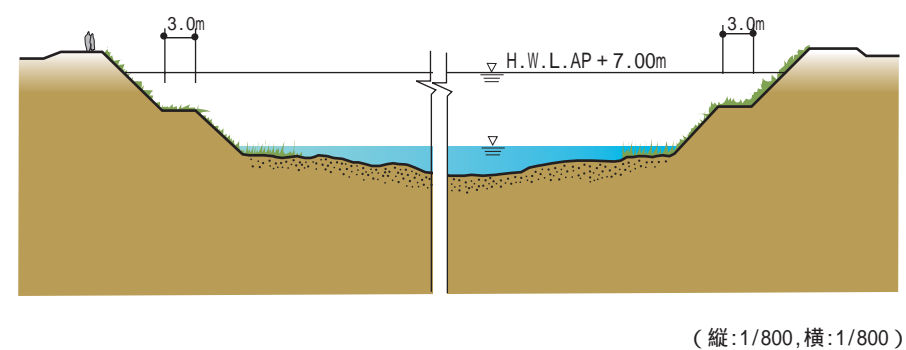
写真② 1.0km付近
沿川に水田が広がっている。びん沼川は普段流れがほとんどなく、休日には釣り人で賑わっている。

流量配分図



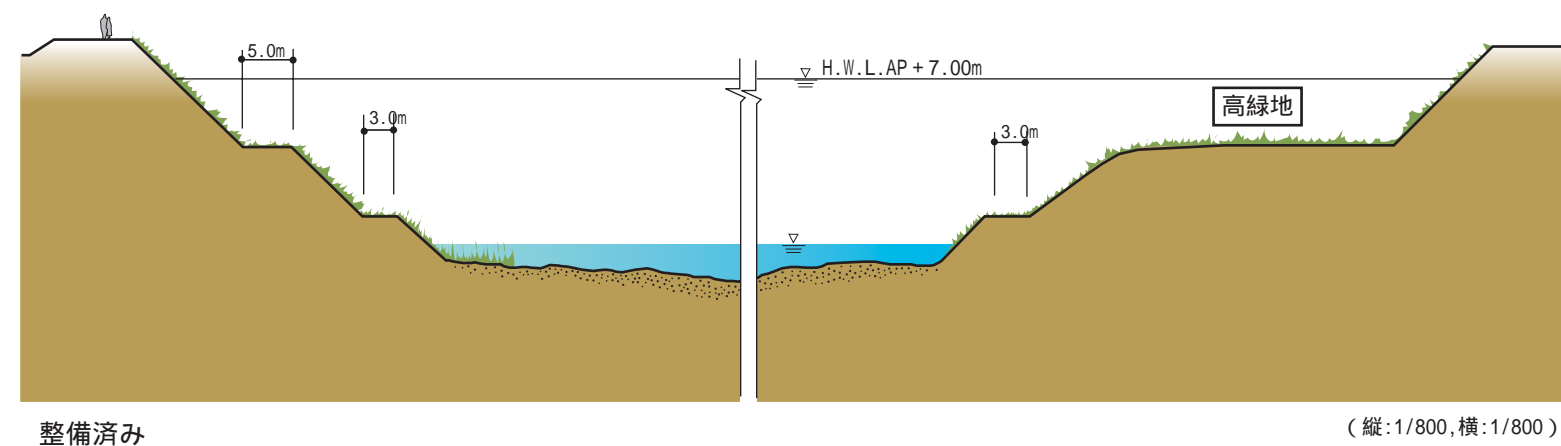
整備イメージ図

整備箇所代表断面図(新河岸川放水路合流点～上流)

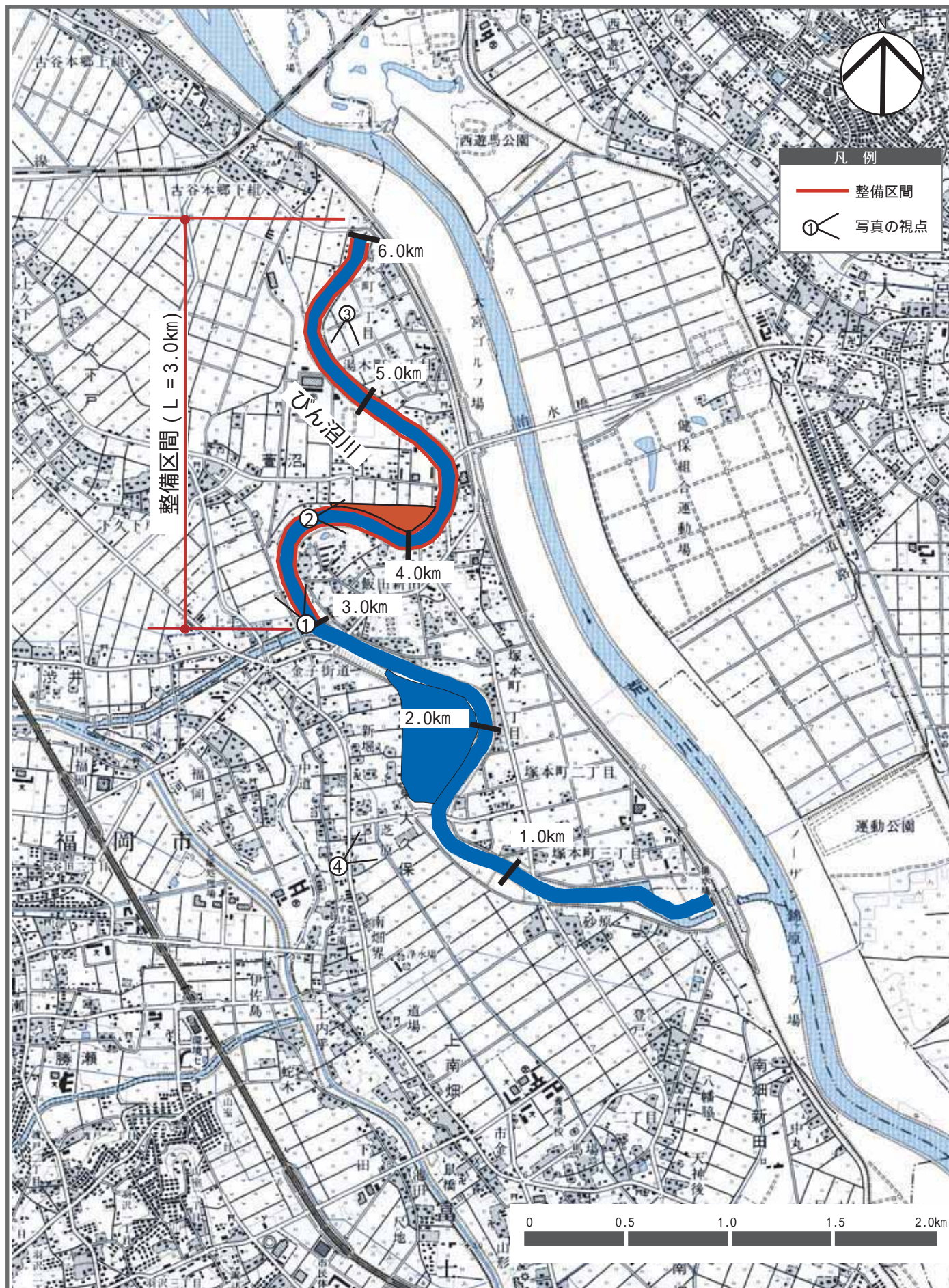


計画

整備箇所代表断面図直轄区間～新河岸川放水路合流点)



整備済み



新河岸川放水路合流点付近 (3.0km付近)



3.6km付近



びん沼川 (5.5km付近)

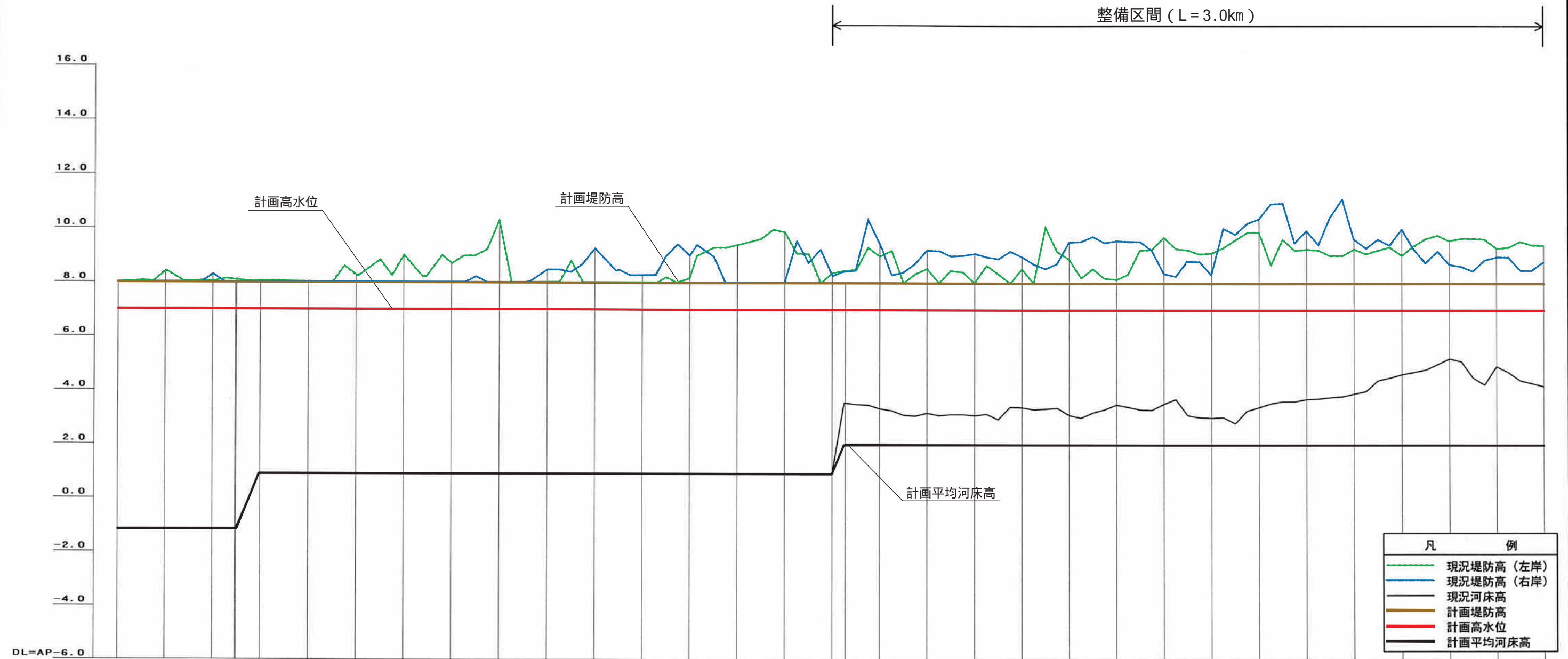


高緑地



びん沼川整備平面図 S = 1/25,000

びん沼川縦断面図



追加距離	計																													
	河床高	高水位	堤防高	LEVEL																								河床高	高水位	堤防高
0.000k	-1.17	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.200k	-1.17	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.400k	-1.17	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.495k	-1.17	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.500k	-1.17	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.600k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
0.800k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
1.000k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
1.200k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
1.400k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
1.600k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
1.800k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
2.000k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
2.200k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
2.400k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
2.600k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
2.800k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.000k	0.90	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.055k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.200k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.400k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.600k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
3.800k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
4.000k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
4.200k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
4.400k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
4.600k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
4.800k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
5.000k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
5.200k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
5.400k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
5.600k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
5.800k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00
6.000k	2.00	7.00	8.00	LEVEL																								8.00	7.00	8.00